

【研究ノート】

月報を読む(6)：

筑摩書房版世界文学全集 月報細目(後半)

(Browsing Inserted Leaflets (6):
Tables of Contents of those in Chikuma-Shobo Editions of
World Literature Volumes—the second half)

藤 井 哲* (編)

【世界文学全集】 69巻 1966年1月～70年9月.

【世文全】

※四六判上製函入(装幀は白地にピンクの図柄)。※手許の出版案内には、「今日の日本の読者に訴える名作二百篇を、多数の識者の新選でおくる」とあった。
※1970年11月に、黒表紙に金文字の装幀で全巻セット(愛蔵版?)が販売され、月報を号順に重ねて頁付を通し(各8頁×69冊→552頁)にした『70月報合本』が加わって全70巻になった。¹ なお、月報には当初から[㊦]表示が無かったので、合本の綴じ順から^{〔号〕}を得た。※発刊時にB6判64頁の『世界文学案内』(非売品)が配布されたが、本稿では【世文全】本来の巻に数えなかった。

『1 ホメーロス ギリシア劇』 1966年12月 ^{〔12〕} [合本 pp. 89-96].

村松剛「ホメーロスの女たち」1-3. 内村直也「ギリシア劇への興味」3-5. 堀四志

* 福岡大学名誉教授

¹ 1974年での価格は112,000円。湯沢市の元英語教諭飯塚和雄氏からお手製の「月報合本目次」(2019)を頂いた。篇志者がそれぞれの関心に応じて月報の細目化を試み、発表され、蓄積されていけば、将来的には月報の全頁デジタル化への機運に繋がるかもしれない。

- 男「ホメーロスの地スミルナの印象」5-8. 「訳者紹介」&[編集後記] 8.
- 『2 ギリシア神話』 1969年10月 [56] [合441-448].
 花田清輝「神々の弁証法」1-3. 柳沼重剛「ヘラクレスのアポテオシス」3-5. 久保正彰「笑いの神話」6-8. 「訳者紹介」8.
- 『3 五経 論語』 1970年9月 [69] [合545-552].
 吉田健一「『論語』を読んだ思い出」1-3. 前野直彬「経書の文章」3-5. 竹内実「孔子誕生二千四百周年記念大会」のこと」5-7. 「訳者紹介」&[編集後記] 7. 「世界文学全集全69巻完結 [リスト]」8.
- 『4 史記 漢書』 1970年4月 [64] [合505-512].
 海音寺潮五郎「『史記』『漢書』との出会い」1-3. 宇都宮清吉「『史記』と『漢書』」3-6. 国原吉之助「司馬遷とタキトゥス」6-8. 「訳者紹介」8.
- 『5 プルターク クセノポン』 1967年12月 [29] [合225-232].
 柳沼重剛「近代のプルターク」1-3. 藤井義夫「モラリストとしてのプルターク」3-5. 木村彰一「『アナバシス』のこと」5-8. 「訳者紹介」8.
- 『6 唐詩選』 1969年11月 [57] [合449-456].
 三好豊一郎「『唐詩選』と私」1-3. 駒田信二「長安一片月」3-5. 覧文生^{かけひ}「古典文学の新しい見方」5-8. 「訳者紹介」8.
- 『7 千一夜物語 デカメロン』 1967年11月 [27] [合209-216].
 三浦朱門「『千一夜』の世界」1-3. 牟田口義郎「アラビアのこっくりさん」3-5. 奥野拓哉「ボッカチオの『デカメロン』」6-8. 「訳者紹介」8.
- 『8 ラブレール』 1969年4月 [51] [合401-408].
 飯島耕一「渡辺一夫訳ラブレールを久しぶりに読んでの感想」1-3. 内田洋「ガルガンチュフはなぜ巨大か?」3-6. 松岡和子「ウルトラ下品な面白さ」6-8. 「訳者紹介」&[編集後記] 8.
- 『9 西遊記』 1968年12月 [46] [合361-368].
 花田清輝「わが西遊記」1-3. 田中謙二「純血にちかい講釈っ子」3-5. 橋本堯「如来さまの試練」5-8. 「訳者紹介」8.
- 『10 シェイクスピア』 1968年4月 [35] [合273-280].
 岩淵達治「シェイクスピア時代の芝居四方山談」1-3. 中野里皓史^{なかのり}「変装の喜劇」3-6. 富原芳彰^{ふはら}「雀が一羽落ちるにも」6-8. 「訳者紹介」8.

『11 モンテーニュ パスカル』 1969年2月 [49] [合385-392].

堀秀彦「モンテーニュと私」1-3. 荒木昭太郎「本郷の舗道に立って——未来のモンテーニュを思う」3-6. 田辺保「「パンセ」について」6-8. 「訳者紹介」8.

『12 デフォー スウィフト』 1968年2月 [32] [合249-256].

小池滋「ロビンソンの末裔^{まつえい}」1-3. 天川潤次郎「経済人デフォー——「ブルジョアの代弁者」か、「社会保障の先駆者」か?」3-5. 飯沢匡「『ガリヴァ旅行記』と諷刺」6-8. 「訳者紹介」8.

『13 ゲーテ』 1969年6月 [53] [合417-424].

小松伸六「日本におけるゲーテ」1-3. 高橋英夫「ゲーテという応用問題」3-5. 大久保健治「ある胸像の周辺」5-8. 「訳者紹介」&「編集後記」8.

『14 オースティン ギヤスケル』 1967年1月 [13] [合97-104].

小沢敬子「オースティンの小説と居間」1-3. 上田和夫「ギヤスケル夫人断章」3-5. 海老池俊治「ジェイン・オースティンの家」5-8. 「訳者紹介」&「編集後記」8.

『15 スタンダール』 1966年1月 [1] [合1-8].

申田孫一「「赤と黒」を読んだ頃」1-2. 柴田三千雄「ナポレオン伝説」2-4. 井上究一郎「グルノーブルにて」4-7. 「スタンダールのことば」8. 「訳者紹介」8.

『16 スタンダール』 1970年1月 [60] [合473-480].

辻邦生「『パルムの僧院』と現実理解」1-3. 富永明夫「わが『僧院』」3-6. 石川弘「映画『パルムの僧院』その他」6-8. 「訳者紹介」8.

『17 バルザック』 1967年10月 [25] [合193-200].

大岡昇平「ロマンチックなバルザック」1-3. 栗津則雄「『あら皮』をめぐって」3-5. 三輪秀彦「バルザックはアンチ・ロマンの敵か」5-8. 「訳者紹介」8.

『18 ヴィニー ミュッセ』 1967年7月 [21] [合161-168].

辻昶「ロマン派の小説」1-3. 杉捷夫「ヴィニー雑談」3-6. 江口清「男性的な女性と女性的な男性」6-8. 「訳者紹介」8.

『19 E. ブロンテ』 1966年4月 [4] [合25-32].

戸川エマ「行ってみたいところ」1-3. 小池滋「ブロンテ博物館騒動記」3-5. 荒正人「ブロンテ博物館を訪ねて」5-8. 「訳者紹介」8.

『20 プーシキン ツルゲーネフ』 1967年9月 [24] [合185-192].

谷耕平「ドストエフスキーの観た「タチヤーナ」」1-3. 袋一平「プーシキン聖地」

- 3-5. 小沼^{こぬま}文彦「ツルゲーネフとドストエフスキー」5-8. 「お詫び」&「訳者紹介」8.
 『21 ゴーゴリ』 1967年8月 [22] [合169-176].
 小島信夫「ゴーゴリの意地悪さ」1-3. 中田耕治「ゴーゴリの胃と鼻」3-6. 後藤明生「百年を越える笑い」6-8. 「訳者紹介」8.
 『22 ディケンズ』 1969年11月 [58] [合457-464].
 高見幸郎「ディケンズの風土」1-3. 伊藤正己「『荒涼館』とイギリスの裁判制度」3-5. 中島河太郎「ディケンズとミステリー」6-8. 「訳者紹介」8.
 『23 ディケンズ』 1969年12月 [59] [合465-472].
 安藤一郎「ディケンズの面白さ」1-3. 小松原茂雄「ディケンズと「聞きなれた言葉」」3-5. 桜庭信之「ディケンズ祭の思い出」6-8. [編集後記] 8.
 『24 メルヴィル』 1967年2月 [14] [合105-112].
 林信行「鯨と人生——メルヴィルのシンボリズム」1-3. 佐伯彰一「わが『白鯨』伝」3-6. 大橋健三郎「ニュー・ベッドフォードを訪ねて」6-8. 「訳者紹介」8.
 『25 ホーソー マーク・トウェイン』 1968年7月 [39] [合305-312].
 磯田光一「南北戦争の意味するもの——日本の視点から」1-3. 斎藤光「ヘブジバーのしかめ面」4-6. 宮本陽吉「現代アメリカの祖父トウェイン」6-8. 「訳者紹介」8.
 『26 ポオ ボオドレール』 1968年6月 [36] [合281-288].
 鮎川信夫「ポオとボオドレールの記憶」1-3. 八木敏雄「ポオの読み方・読まれ方」3-5. 篠田浩一郎「『悪の華』 標題幻想」5-8. 「お詫び」&「訳者紹介」8.
 『27 キルケゴール ニーチェ』 1968年4月 [34] [合265-272].
 佐古純一郎「自己をはかる尺度」1-3. 信^{しだ}太正三「永遠回帰の詩劇」3-5. 秋山英夫「小説に出てくるキルケゴールとニーチェ」5-8. 「訳者紹介」8.
 『28 フローベール メリメ』 1966年11月 [11] [合81-88].
 洪沢龍彦「クロワッセの隠者」1-2. 須藤哲生「『マテオ・ファルコーネ』 二篇」3-4. 村松嘉津「メリメの足跡」5-8. 「訳者紹介」8.
 『29 ゼラ モーパッサン』 1967年12月 [28] [合217-224].
 田辺貞之助「随筆 モラリスト・ゼラ」1-3. 渡辺一民「ゼラの栄光と悲惨」3-6. 新庄嘉章「フロベールとモーパッサン」6-8. 「訳者紹介」8.
 『30 ハーディ』 1967年10月 [26] [合201-208].
 阿部知二「ハーディと詩」1-3. 朱牟田夏雄「ハーディいろいろ」3-6. 大沢衛「『ダー

- バヴァイル家のテス』参考図」4. 西村孝次「鋼と炎」6-8. 「訳者紹介」8.
- 『31 ドストエフスキー』 1966年2月 [2] [合9-16].
井上光晴「レニングラードの辻公園で」1-2. 小島信夫「『罪と罰』の大通俗性」3-4.
江川卓「古都レニングラード」5-8. 「訳者紹介」8. 「ドストエフスキーのことば」8.
- 『32 ドストエフスキー』 1967年3月 [15] [合113-120].
長谷川四郎「ドストエフスキーの深い沼」1-3. 栗田勇「私のドストエフスキー体験」3-6. 水野忠夫「創造の根拠」6-8. 「訳者紹介」8.
- 『33 ドストエフスキー』 1967年4月 [16] [合121-128].
椎名麟三「ドストエフスキーの精神」1-3. 佐古純一郎「聖なる愚者」3-5. 木下豊房「ドストエフスキー文学と時代精神」6-8. 「訳者紹介」8.
- 『34 トルストイ』 1966年7月 [7] [合49-56].
田中澄江「『戦争と平和』」1-3. 木村浩「モスクワのトルストイゆかりの地」3-5.
原卓也「トルストイとドストエフスキー(一)」6-8. 「訳者紹介」8.
- 『35 トルストイ』 1966年8月 [8] [合57-64].
高田敏子「映画をみたのを機会に」1-2. 木村浩「ヤースナヤ・ポリャーナ」2-5.
原卓也「トルストイとドストエフスキー(二)」6-8. [編集後記] 8.
- 『36 トルストイ』 1966年9月 [9] [合65-72].
金沢誠「モスクワ炎上」1-4. 「トルストイ自身が実地検証して作成したボロジノ戦役図」3. 草鹿外吉「トルストイの描く貴族階級」4-6. 原卓也「トルストイとドストエフスキー(三)」6-8. [編集後記] 8.
- 『37 トルストイ』 1968年12月 [45] [合353-360].
瀬戸内晴美「魅力あるアンナ」1-3. 中村融「『アンナ』翻訳うらばなし」3-5. 藤沼貴「ひとつのエピソード」5-8. 「訳者紹介」8. 「主な登場人物」8.
- 『38 トルストイ』 1969年1月 [47] [合369-376].
田地文子「『アンナ・カレーニナ』の魅力」1-3. 北垣信行「『アンナ・カレーニナ』構成」3-5. 法橋和彦「『アンナ・カレーニナ』とクラスノエ・セローの競馬」5-8. [編集後記] 8.
- 『39 ジェイムズ』 1969年8月 [55] [合433-440].
佐伯彰一「ジェイムズの執拗さ——漱石とジェイムズ」1-3. 行方昭夫「ジェイムズ評価の分岐点」3-6. 青木次生「イザベルの生き方」6-8. 「訳者紹介」8.

『40 チェーホフ』 1966年6月 [6] [41-48].

佐多稲子「チェーホフの描く女性」1-3. 佐藤清郎「チェーホフ雑感」3-5. 蛭川譲
「チェーホフへの旅」5-8 「訳者紹介」8.

『41 ロマン・ロラン』 1970年1月 [61] [481-488].

但し、月報刊記にはロマン・ロランⅠとある.

武谷三男「高田沢に期待する」1-3. 渡辺淳「ロマン・ロランは今日どう生きるか」
3-5. 山口三夫「ある会合のあとで」5-8. 「訳者紹介」8.

『42 ロマン・ロラン』 1970年2月 [62] [489-496].

但し、月報刊記にはロマン・ロランⅡとある.

蛭川譲「『ロマン・ロラン研究』誌のこと」1-3. 中条忍「ロマン・ロランの演劇」
3-6. 大木正興「ペートヴェン研究におけるロマン・ロラン」6-8.

『43 ロマン・ロラン』 1970年4月 [65] [513-520].

但し、月報刊記にはロマン・ロランⅢとある.

宇野重吉「ロランとゴリキー」1-2. 宮本正清「昔のロマン・ロランの友の会」
3-5. 高田博厚「ロランとの十五年」5-8.

『44 ゴリキー』 1968年3月 [33] [257-264].

長谷川四郎「マクシム・ゴリキー」1-3. 北垣信行「書簡から拾い出したエピソード」
3-5. 中里迪弥「ひとつのゴリキー像——あるいはその物神化の否定のこころみ」5-8. 「訳者紹介」8.

『45 H. マン』 1967年6月 [19] [145-152].

^{どうけ}道家忠道「H. マンにおける政治と文学」1-3. 佐藤晃一「H. マンの短篇について」
3-6. 城山良彦「リュベック、ベルリン、H. マン」6-8. 「訳者紹介」8.

『46 ジョイス コンラッド』 1967年6月 [20] [153-160].

西脇順三郎「『肖像』の位置」1-4. ^{ますたに・そとよし}増谷外世嗣「アイルランドの旅」4-6. 小野協一
「『ロード・ジム』の脇役たち」6-8. 「訳者紹介」8.

『47 ジイド』 1966年5月 [5] [33-40].

遠藤周作「ジイドと私」1-2. 川口篤「『ジイドの青春』」2-4. 堀義明「あの袋小路
にちがいない」4-6. 「ジイドのことば」7-8. 「訳者紹介」8.

『48 プルースト』 1970年7月 [67] [529-536].

水上勉「ソドムの章」1-3. 平井啓之「倒錯者の文学」3-5. 米川良夫「パゾリーニ

- における倒錯：ソドム，近親姦，聖母」5-8. 「訳者紹介」8.
- 『49 リルケ ムージル』 1968年10月 [42] [合329-336].
- 高良留美子「『マルテの手記』の現代性」1-3. 吉田正己「ムージルの小説をめぐって」3-6. 高木研一「ムージルとオーストリア・ハンガリー帝国」6-8. 「訳者紹介」8.
- 『50 T. マン』 1968年1月 [30] [合233-240].
- 高橋義孝「マンと佐藤君と私」1-3. 村上兵衛「トーマス・マンのことなど」3-5. 森川俊夫「反時代的考察」5-8. 「訳者紹介」8.
- 『51 T. マン』 1968年2月 [31] [合241-248].
- 柴田翔「書くことと生きること」1-3. 関楠生「『トーニオ・クレガー』について」3-5. 松浦憲作「ヴェニス，そしてリュベック」6-8. 「訳者紹介」8.
- 『52 ヘッセ』 1966年3月 [3] [合17-24].
- 秋山英夫「ヘッセとモーツァルト」1-3. 堀秀彦「ヘッセをよんで」3-5. 高田博厚「ヘッセとロラン」5-8. 「ヘッセのことば」8. 「訳者紹介」8.
- 『53 モーム フォースター』 1970年3月 [63] [合497-504].
- 吉田健一「断絶から連絡へ」1-3. 小野寺健「フォースターの現実主義と英国小説の伝統」3-5. 行方昭夫「モームと私」6-8. 「訳者紹介」&「編集後記」8.
- 『54 鲁迅』 1968年6月 [37] [合289-296].
- 武田泰淳「鲁迅と秋瑾」1-3. 白石凡「鲁迅の骨のかたさ」3-5. 今村与志雄「鲁迅と中国の古典」5-8. 「訳者紹介」8.
- 『55 ロレンス』 1968年9月 [41] [合321-328].
- 松原新一「性文学の初心」1-3. 橋口稔「ロレンスとイタリア」3-6. 羽矢謙一「ロレンス短篇作品の悲劇性」6-8. 「訳者紹介」8.
- 『56 ブロッホ』 1967年4月 [17] [合129-136].
- 佐藤晃一「ヘルマン・ブロッホの心知」1-3. 石井靖夫「ブロッホについて」3-6. 円子修平「H. ブロッホの『誘惑者』」6-8. 「訳者紹介」8.
- 『57 カフカ ロート』 1967年5月 [18] [合137-144].
- なだいなだ「カフカとプラハ」1-3. 中野孝次「プラハの墓地」3-6. 松本道介「『ラデツキー行進曲』とオーストリア」6-8. 「訳者紹介」8.
- 『58 ドリュ・ラ・ロシエル ジロドゥ』 1970年6月 [66] [合521-528].
- 渡辺一民「ジロドゥとドリュ」1-3. 菅野昭正「完了しない小説家」3-6. 三輪秀彦

「小説家ジロドゥ」6-8. 「訳者紹介」8.

『59 フォークナー』 1967年8月 [23] [合177-184].

篠田一士「フォークナーふたび」1-3. 尾上政次「フォークナーとハードボイルド・スタイル」3-5. 石^{いし}一郎「オックスフォードの町」5-8. 「訳者紹介」8.

『60 ヘミングウェイ』 1966年10月 [10] [合73-80].

磯田光一「われらの内なるヘミングウェイ——戦後的視点について」1-2. 長新太「スペインの匂い」3-6. 中田耕治「ヴィヴァ・ヘミングウェイ」6-8. 「訳者紹介」8.

『61 ショーロホフ』 1968年8月 [40] [合313-320].

工藤精一郎「ショーロホフの印象」1-3. 米川哲夫「コサックの歴史(一)」3-5. 「訳者紹介」5. 「ドン河流域地方〔他、地図〕」6-7. 「主な登場人物」8.

『62 ショーロホフ』 1968年11月 [43] [合337-344].

五味川純平「『静かなるドン』の思い出」1-3. 針生一郎「ショーロホフとルカーチ」3-5. 米川哲夫「コサックの歴史(二)」6-8. [編集後記] 8.

『63 ショーロホフ』 1968年11月 [44] [合345-352].

井上光晴「語りきかされた『ドン』」1-3. 原卓也「日本訪問のおりに」3-5. 米川哲夫「コサックの歴史(三)」5-8.

『64 サルトル』 1968年7月 [38] [合297-304].

野間宏「サルトルをめぐって」1-3. 森川達也「惑乱する精神の現前」3-5. 海老坂武「〈第三世界〉と〈マラルメ〉を結ぶもの」5-8. 「訳者紹介」&[編集後記] 8.

『65 アンチ・ロマン集』 1970年8月 [68] [合537-544].

高良留美子「ロブ＝グリエの小説と映画」1-3. 鈴木重生「サロート夫人と鎌倉」3-5. 保^ほ菴^{かり}瑞穂「感想——『引伸し』との内的対話」5-8. 「訳者紹介」&[編集後記] 8.

『66 世界名詩集』 1969年7月 [54] [合425-432].

入沢康夫「アポリネールと私たち」1-3. 川村二郎「律儀な唯美主義者」3-5. 草^{くさ}鹿^{しか}外吉「変革期の個性」5-8. 「訳者紹介」&[編集後記] 8.

『67 世界戯曲集』 1969年2月 [48] [合377-384].

長谷川四郎「アルトウロ・ウイ」1-3. 岩瀬孝「ジロドゥの戯作法」3-6. 小田島雄志「オールビーなんかこわくない」6-8. 「訳者紹介」8.

『68 世界名作集 (一)』 1969年3月 [50] [合393-400].

山崎庸一郎「『夜間飛行』雑感」1-3. 川村二郎「無時間のかがやき」3-6. 清水三郎

治「絶対性の追求」6-8. 「訳者紹介」8.

『69 世界名作集 (二)』 1969 年 5 月 [52] [409-416].

石^い一郎「中西部の作家」1-3. 中里迪弥「カザコフ雑感」3-5 吉上昭三「反体制的作家アンジェイエフスキ」5-8. 「訳者紹介」&「編集後記」8.

『70 月報合本』 1970 年 11 月 552 頁 [無]. 【世文全】のための概説で上述した通り.

【筑摩世界文学大系】 88 巻→89 巻 (91 冊) 1971 年 2 月～98 年 5 月.

【筑世系】

※菊判上製函入 (函と表紙が藤色). 『筑摩世界文学大系』すなわち【筑世系】が 1971 年に【世文系】の改訂新版として, 末広がりの全 88 巻で刊行され直した. それに伴って月報も新稿に改まり, 先ず発行部数 30,000 でスタートしたらしい. ※1978 年に会社更生法の適用を申請することになった筑摩書房は, 1979 年 11 月に【筑世系】の既刊分 84 冊から選んだ 77 冊と, 【世文系】から『文学と人間像』(1962)と『世界文学序説』(1961)をそれぞれ別巻 I, II として復活させ, 全 79 冊編成で【79 世系】をセット販売 (229,000 円) した.² 表紙は藤色でも, 模様が青色系の函には定価表示は無く, 月報も無いので, 注意喚起のため≠【79 世系】[無]とマークした. ※【筑世系】のほうは 1998 年 5 月になって, 当初予定の編成に『89 サルトル』を増巻した全 89 巻 91 冊で完結できたが, 最終配本の『91 セリウス』は僅か 3,200 部しか印刷されなかった由.³ それでも 1999 年には【筑世系】がセット (530,200 円 + 税) で重版され, 主に図書館により 700 組が購入された.⁴ 但し版元に依ると, 月報の合本化をしなかった由である. ※紛らわしいが, 1976 年には【世古全】から 35 巻を抜き出した『古典世界文学』すな

² 『筑摩書房図書総目録: 1940-1990』(同, 1991) の本冊 p. 331 に拠る. また, 【79 世系】各巻では奥付に【筑世系】を継承した刷数が表示されている.

³ 『朝日新聞』(福岡版 1998 年 9 月 3 日夕刊) の記事「文学全集よさらば? 権威求めぬ時代映す筑摩の「大系」, ようやく完結したが…」より.

⁴ 永江朗著『筑摩書房 それからの四十年』(同, 2011) の pp. 277-279 に由ると, 【筑世系】が 1998 年に毎日出版文化賞を受賞したことによる好影響であったらしい.

わち【古世文】が、同じく【世文系】と【筑世系】から35巻に編成した『近代世界文学全集』すなわち【近世文】がセット販売(各77,000円)されており、両セットとも【世文系】と同じ橙色の表紙と(定価表示を欠く)同意匠の函でありながら、同一書名で収録内容が元版と異なっていたり、月報も外されているので、やはり#【古世文】¹⁾無や#【近世文】²⁾無とマークしておく。

- 『1 古代オリエント集』 1978年4月 82. …… #【79世系1】³⁾無.
吉田敦彦「古代オリエント文学とギリシア神話」1-5. 「訳者紹介」&「編集後記」5.
編集部(編)「参考文献」6-7. 「筑摩書房刊 [関連書]」7. 「古代オリエント要図」8.
- 『2 ホメロス』 1971年5月 5. …… #【79世系2】⁴⁾無. #【古世文1】⁵⁾無.
太田秀通「ホメロスが歴史学に提起する問題」1-4. 「訳者紹介」&「編集後記」4.
「ホメロス引用句集」5. 松本仁助(編)「参考文献」6-8. 「ギリシア方将帥の系図」
&「トロイア王家の系図」&「ホメロス参考地図」別紙.
- 『3 プラトン』 1972年9月 29. …… #【79世系3】⁶⁾無. #【古世文14】⁷⁾無.
川田殖「ソクラテスとの出会い」1-5. 山野耕治(編)「参考文献」5-8. 「訳者紹介」8.
- 『4 ギリシア・ローマ劇集』 1972年4月 22. …… #【79世系4】⁸⁾無.
久保正彰「宴のあと」1-5. 中村善也(編)「参考文献 (総論, ギリシア悲劇, アイス
キュロス, ソポクレス, ギリシア喜劇, ローマ演劇)」6-7. 「訳者紹介」8.
- 『5 論語 孟子 大学 中庸』 1972年11月 33. …… #【79世系5】⁹⁾無.
加地伸行「『恍惚の人』と『厭がらせの年齢』と」1-4. 菰口治(編)「参考文献」5-6.
「訳者紹介」6.
- 『6 史記Ⅰ』 1971年7月 8. …… #【79世系6】¹⁰⁾無.
川勝義雄「司馬遷の歴史観」1-4. 「訳者紹介」4. 「研究書目・参考文献 (通論, 歴史・地理・経済・思想, 文学)」5-6.
- 『7 史記Ⅱ』 1971年7月 9. …… #【79世系7】¹¹⁾無. #【古世文19】¹²⁾無.
野口定男「ある人生の変貌——「呂不韋列伝」の問題」1-4. 「参考文献 (文学学,
語学)」4.
- 『8 唐宋詩集』 1975年7月 73. …… #【79世系8】¹³⁾無.
山本和義「舟行の詩」1-5. 「訳者紹介」&「編集後記」5. 寛文生(編)「参考文献 (総
論, 唐詩, 宋詩, 詞)」6-9. [筑摩書房刊行関連書] 10.

- 『9 インド アラビア ペルシア集』 1974年3月 56. …………… ≠ 【79世系9】 無.
瓜生津隆真^{うりゅうず・りゅうしん}「インド文学と仏教思想」1-4. 矢島文夫「アラビア文学の一側面——より古い時代とのつながりを求めて」4-5. 田中於菟弥(編)「参考文献(インド)」6. 嶋田襄平(編)「参考文献(アラビア)」6-7. 黒柳恒男(編)「参考文献(ペルシア)」7-8. 「訳者紹介」&「編集後記」8.
- 『10 中世文学集』 1974年12月 67. …………… ≠ 【79世系10】 無.
繁尾久「『アーサー王の死』と現代」1-3. 神沢栄三「武勲詩とジョングルール」3-6. 「編集後記」6. 「アーサー王の親族系図」6. 「参考文献(中世文学・思想, 北欧, ドイツ, イギリス, フランス)」7-8. 「訳者紹介」8.
- 『11 ダンテ』 1973年11月 50. …………… ≠ 【79世系11】 無. ≠ 【古世文28】 無.
新倉俊一「ダンテと現代詩人」1-5. 池田廉(篇)「参考文献」6. 「訳者紹介」6.
- 『12 チョーサー ラブレール』 1972年11月 32. …… ≠ 【79世系12】 無. ≠ 【近世文1】 無.
外山滋比古「古典と創造」1-3. 山本顕一「ラブレールと現代」3-5. 繁尾久(編)「参考文献(チョーサー)」6. 二宮敬(編)「参考文献(ラブレール)」6-7. 「訳者紹介」8.
- 『13 モンテーニュ I』 1973年3月 38. …………… ≠ 【79世系13】 無. ≠ 【古世文31】 無.
保苅瑞穂^{ほかり}「モンテーニュの塔」1-6. 「訳者紹介」6. 「既刊の一部(フランス文学関係)」6.
- 『14 モンテーニュ II』 1973年3月 39. …………… ≠ 【79世系14】 無. ≠ 【古世文32】 無.
西本晃二「曲解のモンテーニュ」1-6. 二宮敬(編)「参考文献」6-8.
- 『15 セルバンテス』 1972年6月 25. …………… ≠ 【79世系15】 無. ≠ 【近世文2】 無.
神吉敬三^{かんき}「ドン・キホーテ雑感」1-5. 桑名一博(編)「参考文献」6. 「訳者紹介」6.
- 『16 シェイクスピア I』 1972年3月 20. …………… ≠ 【79世系16】 無. ≠ 【近世文3】 無.
小田島雄志「シェイクスピアは現代演劇になにを」1-5. 「訳者紹介」5. 高村忠明(編)「参考文献」6-10.
- 『17 シェイクスピア II』 1975年3月 70. …………… ≠ 【79世系17】 無.
玉泉八州男「シェイクスピアの出發——演劇に現われたルネッサンスと宗教改革」1-5. 「訳者紹介」5. 高村忠明(編)「参考文献・補遺」6.
- 『18 古典劇集』 1975年5月 72. …………… ≠ 【79世系18】 無.
大場建治「マーロウの死とジョンソンの死」1-2. 二宮フサ「レ・グランジュの夕陽」3-4. 荻内勝之「ロアについて」4-6. 「訳者紹介」6. 大場建治(編)「参考文献(エ

リザベス朝演劇総論, マーロウ, ジョンソン)」7. 荻内勝之(編)「参考文献 (スペイン黄金時代演劇)」7-8. 伊藤洋(編)「参考文献 (フランス古典劇総論, モリエール, ラシーヌ)」8-9. 丸山匠(編)「参考文献 (ドイツ古典劇総論, シラー)」9. 「既刊演劇書リスト」10.

『19 デカルト パスカル』 1971年9月 11. …… ≠ 【79世系19】無.
竹下春日「デカルトとパスカルの宗教体験」1-5. 浅井喬男(編)「参考文献 (デカルト, パスカル)」6-13. 「訳者紹介」13.

『20 デフォー スウィフト』 1974年5月 59. …… ≠ 【79世系20】無. ≠ 【近世文4】無.
小池滋「ロビンソンによる福音書」1-4. 「『ガリヴァ旅行記』参考図」5. 小池滋(編)「参考文献 (フォー, スウィフト)」6. 「訳者紹介」6.

『21 リチャードソン スターン』 1972年12月 34. …… ≠ 【79世系21】無. ≠ 【近世文5】無.
野島秀勝「小説の青春」1-5. 井出弘之(編)「参考文献 (十八世紀イギリス小説一般, リチャードソン, スターン)」6-7. 「訳者紹介」7.

『22 ルソー』 1973年1月 35. …… ≠ 【79世系22】無. ≠ 【古世文35】無.
山田稔「《滑稽なもの》——わがジャン＝ジャック」1-5. 「訳者紹介」5. 竹内成明(編)「参考文献」6.

『23 サド レチフ』 1977年3月 80. …… ≠ 【79世系23】無.
平岡昇「サドとレチフ」1-3. 河野多恵子「この機会に〈逆説〉としてではなく…」3-4. 飯塚信雄「レチフ・ド・ラ・ブルトンヌとその時代」5-6. 片山正樹「レチフをめぐる文学的評価」6-8. 澁澤龍彦(編)「サド参考文献」9-10. 「訳者紹介」&「編集後記」10.

『24 ゲーテⅠ』 1972年1月 18. …… ≠ 【79世系24】無. ≠ 【近世文6】無.
高橋英夫「ゲーテへの私語」1-4. 「訳者紹介」4. 「ゲーテのことば」5. 関楠生(編)「研究書目・参考文献 (単行本)」6-8.

『25 ゲーテⅡ』 1973年12月 52. …… ≠ 【79世系25】無.
大久保健治「フェーリックスの小箱」1-5. 「『ウィルヘルム・マイステル』主要登場人物」5. 大山定一(訳)「ゲーテ箴言抄」6-7. 関楠生(編)「参考文献 [戦後の雑誌論文]」7-10. 「訳者紹介」10. 「既刊の一部 (ドイツ文学関係)」10.

『26 ドイツ・ロマン派集』 1974年10月 65. …… ≠ 【79世系26】無.
飯吉光夫「ロマン派」1-5. 「訳者紹介」&「編集後記」5. 福井信雄(編)「参考文献」

6-10.

- 『27 スタンダール』 1971年6月 [7]. …… ≠【79世系27】無. ≠【近世文7】無.
阿部良雄「美術批評家スタンダール」1-5. 「訳者紹介」&「編集後記」5. 西川長夫(編)
「参考文献(単行本, 雑誌論文)」6-7. 「登場人物表(赤と黒, パルムの僧院)」8.
- 『28 バルザック I』 1972年1月 [17]. …… ≠【79世系28】無. ≠【近世文8】無.
平岡篤頼「バルザックの言語」1-5. 原政夫(編)「参考文献(単行書)」6-8. 「訳者紹介」8. 「従妹ベット 登場人物」8.
- 『29 バルザック II』 1973年5月 [42]. …… ≠【79世系29】無.
石井晴一「犯罪者・秘密組織・闇」1-5. 「訳者紹介」5. 原政夫(編)「参考文献(雑誌論文)」6-7.
- 『30 プーシキン ツルゲーネフ』 1972年3月 [21]. … ≠【79世系30】無. ≠【近世文9】無.
佐々木彰「プーシキンの抒情詩「***に」(「われは記憶す, こよなき利那を, …」)
をめぐって」1-6. 中村喜和(編)「参考文献(プーシキン, ツルゲーネフ)」6-7. 「訳者紹介」7.
- 『31 ゴーゴリ レールモントフ』 1973年7月 [45]. … ≠【79世系31】無. ≠【近世文10】無.
水野忠夫「ゴーゴリとフォルマリズム」1-5. 「訳者紹介」5. 「参考文献(ゴーゴリ,
レールモントフ)」6.
- 『32 キルケゴール』 1973年8月 [46]. …… ≠【79世系32】無.
茅野良男「ショーペンハウアーとキルケゴール」1-5. 「訳者紹介」5. 梶田啓三郎
(編)「参考文献」5-8.
- 『33 オースティン ブロンテ』 1972年9月 [30]. … ≠【79世系33】無. ≠【近世文11】無.
倉橋由美子「小説のお手本」1-5. 「嵐が丘・主要登場人物表」6. 「訳者紹介」6.
小池滋(編)「参考文献(オースティン, ブロンテ)」7.
- 『34 ディケンズ』 1975年1月 [68]. …… ≠【79世系34】無.
辻邦生「ディケンズの意相」1-5. 「『荒涼館』主要登場人物表」5. 小池滋(編)「参
考文献」6. 「訳者紹介」6.
- 『35 ホーソー ン マーク・トウェイン』 1973年10月 [49]. ……
…………… ≠【79世系35】無. ≠【近世文12】無.
酒本雅之「傍観者の精神構造: ホーソー ン・ノート」1-5. 「訳者紹介」5. 酒本雅
之(編)「参考文献(ホーソー ン, マーク・トウェイン)」6-7.

- 『36 メルヴィル』 1972年10月 [31]. …… ≠【79世系36】~~無~~. ≠【近世文13】~~無~~.
 亀井俊介「メルヴィルの世界」1-5. 宮本陽吉(編)「参考文献」6. D. H. ロレンス「[無
 題の引用]「白鯨」はかつて…」6. 「『白鯨』主要登場人物表」7. 「訳者紹介」7.
- 『37 ポオ ボオドレール』 1973年11月 [51]. …… ≠【79世系37】~~無~~. ≠【近世文14】~~無~~.
 阿部良雄「ポオからド・クインシーへ——ボオドレールの一軌跡」1-6. 「訳者紹介」
 6. 「既刊の一部(フランス文学関係)」6. 西川正身(編)「参考文献(ポオ)」7-9.
 高島正明(編)「参考文献(ボオドレール)」9-12. [編集後記] 12.
- 『38 ドストエフスキーⅠ』 1971年3月 [3]. …… ≠【79世系38】~~無~~. ≠【近世文15】~~無~~.
 木村彰一「『罪と罰』——作者自身の解説」1-5. 「罪と罰 主要登場人物」5. 「訳者
 紹介」5. 小沼文彦(編)「参考文献(邦文単行書)」6-10.
- 『39 ドストエフスキーⅡ』 1974年1月 [53]. …… ≠【79世系39】~~無~~.
 近田友一「ドストエフスキーの『父と子』」1-5. 「訳者紹介」5. 小沼文彦(編)「参
 考文献(翻訳書)」6-8. 「『カラマゾフ兄弟』主要登場人物」8.
- 『40 ドストエフスキーⅢ』 1974年1月 [54]. …… ≠【79世系40】~~無~~.
 久山康「ドストエフスキーとキェルケゴール」1-5. 小沼文彦(編)「参考文献(雑誌・
 紀要論文)」5-8. 「筑摩叢書[ドストエフスキー関連書リスト]」8.
- 『41 トルストイⅠ』 1971年2月 [1]. …… ≠【79世系41】~~無~~. ≠【近世文16】~~無~~.
 江川卓「ドストエフスキーびいきの『アンナ』論」1-4. 「トルストイを讀えて」5.
 「訳者紹介」&「編集後記」5. 高山旭(編)「参考文献(雑誌論文)」6-8. 「アンナ・カ
 レーニナ 主要登場人物」7.
- 『42 トルストイⅡ』 1972年7月 [26]. …… ≠【79世系42】~~無~~.
 藤沼貴「『戦争と平和』の定本」1-5. 高山旭(編)「参考文献(単行本)」6-8. 「戦争
 と平和 主要登場人物」8. 「訳者紹介」8.
- 『43 トルストイⅢ』 1972年7月 [27]. …… ≠【79世系43】~~無~~.
 後藤明生「『戦争と平和』その他の思い出」1-5.
- 『44 ニーチェ』 1972年5月 [23]. …… ≠【79世系44】~~無~~.
 川原栄峰「笑う獅子」1-5. 西尾幹二(編)「参考文献」6-9. 「訳者紹介」9.
- 『45 フロベール』 1971年12月 [16]. …… ≠【79世系45】~~無~~. ≠【近世文17】~~無~~.
 蓮実重彦「運動・距離・中心——『感情教育』の構造をめぐる」1-5. 「訳者紹介」
 &「編集後記」5. 「参考文献(単行書, 雑誌論文)」6-7. 「登場人物表(ボヴァリー

- 夫人, 感情教育)」8.
- 『46 ギョー』 1974年3月 [57]. ≠【79世系46】無. ≠【近世文18】無.
海堂昌之「ギョーの機械と獣」1-5. 「訳者紹介」5. 清水正和(編)「参考文献」6-7.
「《[第37巻]ボオドレーヌ参考文献》補遺」8. 「既刊の一部(フランス文学)」8.
- 『47 モーパッサン』 1971年8月 [10]. ≠【79世系47】無. ≠【近世文19】無.
宮治弘之「噂話のモーパッサン」1-5. 「ジャンヌとジュリアンの新婚旅行経路」&
「コー地方略図」6. 宮原信(編)「参考文献」7. 「訳者紹介」7. 「登場人物表(女の
一生, ベラミ)」8.
- 『48 マラルメ ヴェルレーヌ ランボオ』 1974年5月 [60]. ≠【79世系48】無.
安藤元雄「呪われた詩人たちの呪い」1-4. 松室三郎・倉智恒夫・立仙順郎・中安
ちか子(編)「翻訳目録・参考文献」5-13. 「訳者紹介」13. 「既刊の一部(フランス
文学)」14.
- 『49 ジェイムズ』 1972年2月 [19]. ≠【79世系49】無. ≠【近世文20】無.
青木次生「ヘンリー・ジェイムズの戯画」1-5. 行方昭夫(編)「参考文献(単行本,
詳しい解説のある翻訳, 言及のある単行本, 雑誌論文)」6-7. 「訳者紹介」7. 「あ
る婦人の肖像 登場人物」8.
- 『50 コンラッド』 1975年12月 [76]. ≠【79世系50】無.
増田義郎「『ノストローモ』と南アメリカ」1-4. 「E. M. W. ティリアードが構成
したスラコ周辺の地図」3. 「参考文献」5. 「編集後記」5. 「既刊より[イギリス
文学]」5. 「登場人物」6. 「訳者紹介」6.
- 『51 チェーホフ』 1971年11月 [14]. ≠【79世系51】無. ≠【近世文21】無.
森内俊雄「弱者の祈り」1-5. 「訳者紹介」5. 沢崎洋子(編)「参考文献(単行書, チェー
ホフ論, 雑誌論文, 上演劇評)」6-8.
- 『52 ゴーリキー』 1973年1月 [36]. ≠【79世系52】無. ≠【近世文22】無.
佐藤清郎「英雄◇ダンコ. とゴーリキー——ゴーリキー文学の底にあるもの」1-5.
「訳者紹介」5. 松本忠司(編)「参考文献」6-7.
- 『53 ロマン・ロラン I』 1971年3月 [2]. ≠【79世系53】無. ≠【近世文23】無.
渡辺一夫「老眼鏡で見たロマン・ロラン」1-5. 山口三夫(編)「参考文献(単行本)」
6-7. 「訳者紹介」&「編集後記」7. 「登場人物表 I [ジャン・クリストフ]」8.
- 『54 ロマン・ロラン II』 1971年4月 [4]. ≠【79世系54】無. ≠【近世文24】無.

- 渡辺一民「ロマン・ロランのドレーフェス体験」1-4. 「訳者紹介」4. 山口三夫(編)
「参考文献(雑誌, および雑誌論文)」5-7. 「ロマン・ロランのことば」7. 「登場人
物表 [ジャン・クリストフⅡ]」8.
- 『55 ジイド モーリヤック』 1973年5月 41. …… ≠【79世系55】無. ≠【近世文25】無.
久米あつみ「ジイドとモーリヤック」1-5. 「『贗金つかい』主要登場人物」&「『娘の
からみあい』主要登場人物」6. 「訳者紹介」6. 中山真彦・金杉恭子(編)「参考文献
(ジイド)」7-10. 久米あつみ(編)「参考文献(モーリヤック)」11.
- 『56 クローデル ヴァレリー』 1976年5[4]月 77. …………… ≠【79世系56】無.
渡辺一民「クローデル, ヴァレリー, ジード——『NRF』[*La Nouvelle Revue
Française*]の成立をめぐる」1-5. 「訳者紹介」&「編集後記」5. 天野敬太郎(編)「参
考文献(クローデル)」6-7. 恒川邦夫(編)「参考文献(ヴァレリー)」7-10.
- 『57 ブルーストⅠ』 1973年7月 44. …………… ≠【79世系57】無.
井上究一郎「訳者のメモ」1-6. 「訳者紹介」6. 「筑摩書房既刊 [ブルースト関連]」6.
- 『58A ブルーストⅡ A』 1978年12月 83.
井上究一郎「訳者のメモ(二)」1-7. 「訳者紹介」&「編集後記」7. 「筑摩世界文学大
系全巻案内」&「筑摩叢書, 単行本既刊 [ブルースト関連]」8.
- 『58B ブルーストⅡ B』 1979年3月 84.
井上究一郎「訳者のメモ(三)」1-8. 「訳者紹介」8.
- 『59A ブルーストⅢ A』 1988年4月 88.
井上究一郎「ブルーストとボードレールとをめぐるの訳者のメモ [他誌より転載]」
1-11. 「訳者付記」11. 「訳者紹介」&「編集後記」12. 「[大系ちゅうの]未刊」&「ブ
ルースト全集, ボードレール全集 [関連書リスト]」12.
- 『59B ブルーストⅢ B』 1982年8月 86.
井上究一郎「訳者のメモ(四)」1-10. 「訳者紹介」&「編集後記」10. 「ブルースト関
係書既刊」10.
- 『60 リルケ』 1971年11月 15. …………… ≠【79世系58】無. ≠【近世文26】無.
渋谷孝輔「心の頂きにさらされて」1-6. 神品芳夫(編)「参考文献」7-10. 「訳者紹介」
10.
- 『61 トーマス・マン』 1971年9月 12. …………… ≠【79世系59】無. ≠【近世文27】無.
柏原兵三「『魔の山』の時間」1-5. 「訳者紹介」5. 「登場人物表」5. 森川俊夫(編)

「研究書目・参考文献」6-8.

- 『62 ヘッセ』 1972年5月 24. …… ≠ 【79世系60】無. ≠ 【近世文28】無.
山下肇「ヒッピーに読まれるヘッセ——ヘンリー・ミラーを媒介として」1-6. [収
録作品の邦訳別題] 6. 「訳者紹介」6. 栗原万修(編)「参考文献」7-10.
- 『63 ホーフマンスタール ロート』 1974年11月 66. …… ≠ 【79世系61】無.
古井由吉「認識の翻訳者」1-5. 「訳者紹介」&【編集後記】6. 藤川芳朗(編)「参考文
献」6.
- 『64 ムージル ブロッホ』 1973年2月 37. …… ≠ 【79世系62】無.
菊盛英夫「ムージルとブロッホ」1-5. 「既刊の一部(ドイツ文学関係)」5. 「訳者
紹介」5. 高橋義人(編)「参考文献」6-8.
- 『65 カフカ』 1972年8月 28. …… ≠ 【79世系63】無. ≠ 【近世文29】無.
中野孝次「毒虫はどのくらい大きかったか」1-5. 「訳者紹介」5. 中野孝次(編)「参
考文献」6-8. 「筑摩叢書・既刊[カフカ]」8. 「既刊の一部[ドイツ文学]」8.
- 『66 ハーディ モーム』 1973年6月 43. …… ≠ 【79世系64】無.
大津栄一郎「ハーディとモームのために」1-5. 大沢衛「『ダーバヴァイル家のテス』
参考図」5. 「『ダーバヴァイル家のテス』主要登場人物」&「『お菓子と麦酒』主要
登場人物」6. 「訳者紹介」6. 深沢俊(編)「参考文献(ハーディ)」7-8. 行方昭夫(編)
「参考文献(モーム)」8.
- 『67 ジョイスⅠ』 1976年7月 78. …… ≠ 【79世系65】無.
いずぶち
出淵博「対応物の出会い——イエイツとジョイス」1-5. 大澤正佳(編)「参考文献」6.
「訳者紹介」&「編集後記」6.
- 『68 ジョイスⅡ オブライエン』 1998年5月 90.
水之江有一「「アッシュリング」」1-3. 大澤正佳「アイルランド文学素描」3-5. 大
澤正佳(編)「参考文献(ジョイス, オブライエン)」6. 「訳者紹介」6.
- 『69 ロレンス』 1973年4月 40. …… ≠ 【79世系66】無. ≠ 【近世文30】無.
伊藤勝彦「D. H. ロレンスの精神主義」1-5. 「編集後記」5. 「『息子と恋人』主要
登場人物」6. 「訳者紹介」6. 「既刊の一部(英米文学関係)」6. すきえ
杉恵淳宏(編)「参
考文献」7-8.
- 『70 フォースター ハックスリ』 1974年4月 58. … ≠ 【79世系67】無. ≠ 【近世文31】無.
松村達雄「予言と警世」1-5. 「訳者紹介」5. 小野寺健(編)「参考文献(フォース

- ター) 6-7. 小池銑(編)「参考文献 (ハックスリ)」7. 「『インドへの道』 主要登場人物」& 「『恋愛対位法』 主要登場人物」8.
- 『71 イェイツ エリオット オーデン』 1975 年 4 月 [71]. …………… ≠ 【79 世系 68】^無.
新倉俊一「『モーバリ』とイギリス詩壇」1-6. 「編集後記」& 「訳者紹介」6. 水之江
有一(編)「参考文献 (イェイツ, エリオット, オーデン)」7-10
- 『72 ドリュ・ラ・ロシエル モンテルラン マルロー』 1975 年 9-[10] 月 [74[75]]. ……
…………… ≠ 【79 世系 69】^無.
佐藤朔「自己を守りとおした作家たち」1-5. 「訳者紹介」5. 若林真(編)「参考文献
(ドリュ・ラ・ロシエル)」6. 朝比奈誼(編)「参考文献 (モンテルラン)」6. 村木明
(編)「参考文献 (マルロオ)」6-8. 「既刊の一部 (フランス文学)」8.
- 『73 フォークナー』 1974 年 2 月 [55]. …………… ≠ 【79 世系 70】^無. ≠ 【近世文 32】^無.
小川国夫「フォークナー世界の構図」1-4. 「参考地図 [ヨクナパトーフ郡ジェファ
ソン町]」5. 原川恭一・並木信明(編)「参考文献」6-8. 「訳者紹介」8.
- 『74 ヘミングウェイ』 1971 年 5 月 [6]. …………… ≠ 【79 世系 71】^無. ≠ 【近世文 33】^無.
^{かなせき}
金関寿夫「ヘミングウェイとガートルード・スタイン」1-5. 「訳者紹介」& 「編集後記」
5. 武藤脩二(編)「参考文献」6-8. 「日はまた昇る 登場人物」8. 「『日はまた昇る』
参考図」& 「マッジョーレ湖周辺図 (『武器よさらば』)」& 「イタリア概念図 (『武
器よさらば』)」別紙.
- 『75 ドス・パソス スタインベック』 1974 年 7 月 [63]. …………… ≠ 【79 世系 72】^無.
野中克彦「スタインベック, その男のロマン」1-5. 「訳者紹介」5. 編集部(編)「参
考文献 (共通, ドス・パソス, スタインベック)」6.
- 『76 ショーロホフ I』 1973 年 9 月 [47]. …………… ≠ 【79 世系 73】^無. ≠ 【近世文 34】^無.
工藤精一郎「二つの出会い——作品と, そして作者と」1-5. 「訳者紹介」5. 「既刊
の一部 (ロシア文学)」5. 「ドン河流域地方 [その他の地図]」6-7. 「『静かなるドン』
主要登場人物」8.
- 『77 ショーロホフ II』 1973 年 9 月 [48]. …………… ≠ 【79 世系 74】^無. ≠ 【近世文 35】^無.
菊池昌典「コザックの歴史的運命」1-4. 江川卓(編)「参考文献」5.
- 『78 魯迅 茅盾』 1974 年 7 月 [62]. …………… ≠ 【79 世系 75】^無.
駒田信二「魯迅と茅盾——処女作と代表作」1-4. 藤本幸三(編)「参考文献 (魯迅,
茅盾)」5-6. 「訳者紹介」& 「編集後記」6.

- 『79 ウォー グリーン』 1971年10月 [13]. ≠ 【79 世系 76】 [無].
丸谷オー「彼ら二人の戦争」1-4. 「編集後記」&「訳者紹介」4. 吉田健一・土岐恒
二(編)「参考文献(ウォー)」6. 前川祐一(編)「参考文献(グリーン)」6-7. 「登場
人物表(プライズヘッドふたたび, 事件の核心)」8.
- 『80 セリヌ』 1998年5月 [91].
渡辺一民「日本におけるセリヌ」1-3. ミカエル・フェリエ / 権寧(訳)「戦争のオ
ペラ」3-6. 「訳者紹介」6. 「邦訳作品と主要参考図書」6-7. 「編集後記」7. 「ドイ
ツを中心にした地図」8.
- 『81 ボルヘス ナボコフ』 1984年7月 [87].
金関寿夫「アメリカ文学とナボコフ」1-3. 清水徹「鏡の国の住民たち: ナボコフ
とボルヘス」3-5. 杉浦勉「ボルヘス論の構図」5-7. 「本巻訳者・執筆者紹介」&「編
集後記」7. 野谷文昭(編)「参考文献」ボルヘス」8. 富士川義之(編)「参考文献」
ナボコフ」8-9.
- 『82 ベケット ブランショ』 1982年7月 [85].
大澤正佳「緑色のパスポート——ベケットの『ウェイク』体験」1-3. 豊崎光一
「B…について あるいは老いたる恐怖 子供の遊び」3-5. 竹内信夫「ヘーゲル・マ
ラルメ・ブランショ: 現前と不在の弁証法」5-7. 「訳者紹介」7. 川口喬一(編)「参
考文献」ベケット」7-8. 竹内信夫(編)「参考文献」ブランショ」8. 「編集後記」8.
- 『83 ローザ ドノーソ』 1976年8月 [79].
鶴見俊輔「メキシコで読んだ小説」1-2. 高橋都彦「ローザの文壇デビューと死」
2-5. 「ブラジル主要部——『大いなる奥地』[地図]」3. 吉田秀太郎「ドノーソと
その周辺」5-6. 「訳者・筆者紹介」&「編集後記」6.
- 『84 近代劇集』 1974年6月 [61].
飯沢匡「私の近代劇」1-5. 「訳者紹介」&「編集後記」5. [筑摩書房演劇邦訳書] 6.
- 『85 現代劇集』 1974年9月 [64].
荒川哲生「前衛劇を読む若い読者に」1-7. 「訳者紹介」&「編集後記」8. [筑摩書房
演劇邦訳書] 8.
- 『86 名作集 I』 1975年2月 [69].
饗庭孝男「森と廃墟」1-3. 河村錠一郎「ワイルドと美のマゾヒズム」3-6. 川端香
男里「不運の人」6-8. 「訳者紹介」8.

『87 名作集Ⅱ』 1975 年 8 月 [74].

小野二郎「オーウェル「イギリス料理の擁護」の擁護」1-3. 大庭みな子「リアルな抽象」3-4. 長田弘「パヴェーゼの丘」4-6. 「訳者紹介」&【編集後記】6.

『88 名詩集』 1991 年 9 月 [89].

金関寿夫「パルナサスと人生の間で——『ヒュー・セルウィン・モーバリー』について」1-3. 安藤元雄「ユゴーを訳して」3-5. 高松雄一「ワーズワースの現実」6-8. 「訳者紹介」8-9. 「出典一覧」9-10. 森本[某]「後記」10.

『89 サルトル』 1977 年 10 月 [81]. …………… ⇨ 【79 世系 77】[無].

海老坂武「サルトルとの一時間」1-6. 海老坂武(編)「主な参考文献」7-9. 「訳者紹介」&【編集後記】10. 「筑摩書房刊・サルトル関係書」10.

【澁澤龍彦 文学館】 12 巻 1990 年 5 月～93 年 3 月.

【澁澤館】

※ A5 変型判カバー装で、月報は巻き三折 6 頁建てで統一されている。※類稀なる個性とされるフランス文学者(1928-87)が一旦は構想しながらも頓挫していた世界文学全集を、出口裕弘～種村季弘～巖谷國士が協力して復元させた集成。※菅野昭正は[3]で、澁澤の嗜好について、「公定の値段をつけられた大道文学を安全に弄んでいるより、危険、偏奇、背徳、猥雑、狂躁等々の理由から、闇のなかで不気味に光るものを探しだして、ひそかに愛玩する」傾向にあったろうと、収録予定の作品リストから想像している。

『1 ルネサンスの箱』 1993 年 3 月 [12].

大岡玲「有為の人材よりも楽しい変わり者」1-3. 澁澤龍子「彼に代って」4-6. 編集部「訂正と挨拶」6.

『2 バロックの箱』 1991 年 6 月 [9].

岡部仁「バロックの誘惑者」1-3. 多田智満子「透明な狂気」4-6.

『3 脱線の箱』 1991 年 3 月 [8].

植島啓司「未来のイヴ」1-3. 萩尾望都「ローマのスリ」4-6.

- 『4 ユートピアの箱』 1990年5月 ①.
四方田犬彦「火口と北極冠」1-3. 江波杏子「澁澤邸の薄暮時」4-6.
- 『5 綺譚の箱』 1990年5月 ②.
高橋英夫「光源としてのガラス空間」1-3. 吉田彩子「幻想への情熱」4-6.
- 『6 ダンディの箱』 1990年9月 ⑥.
加藤郁乎「ダンディ下駄姿」1-3. 倉橋由美子「童子の玩具箱」4-6.
- 『7 諧謔の箱』 1991年8月 ⑩.
清水徹「これを本＝箱にしよう」1-3. 岸田理生「諧謔という名の毒」4-6.
- 『8 世紀末の箱』 1990年6月 ③.
^{かんの}菅野昭正「偏愛の軌跡」1-3. 若桑みどり「プチ・メートルについて」4-6.
- 『9 独身者の箱』 1990年7月 ④.
松浦寿輝「謎・死・閥」1-4. 増田みず子「独身とシングル」4-6.
- 『10 迷宮の箱』 1990年9月 ⑤.
吉田城「迷宮の覇者」1-3. 松岡和子「フクロウの肯定」4-6.
- 『11 シュルレアリスムの箱』 1991年2月 ⑦.
^{から}唐十郎「澁澤さんの観劇体験」1-3. 金井久美子「贅沢な小説」3-5.
- 『12 最後の箱』 1991年10月 ⑪.
中西夏之「正午の鏡のように」1-3. 中野美代子「箱のなか」3-6.

月報記事執筆者名索引

○執筆者名……【全集の
略称＋巻次】とし、㊦
は記していない。
○姓→名または号の読み
で五十音順に配列した。
○主に CiNii に拠ってル
ビを振ったが、推定読

みをした場合もある。
○資料の表記を尊重した
ため、執筆者名に旧漢
字が混在している。
○【81 世古】は【世古全】
の月報を一率8頁に切
り縮めたので対象外。

^{ゆう}会田由…【世文系 4, 14, 56】
【世ユ全 7】
会田雄次……【世文系 74】
会津伸………【世人全 14】
アヴリーヌ [Aveline],
C[laude]…【世文系 50】
饗庭孝男……【筑世系 86】

- 青木巖……………【世古全 11】
 青木次生……………【世文全 39】
 【筑世系 49】
 青木雄造……………【世文系 40】
 青野季吉……………【世文系 35】
 青山剛一郎…【世古全 17】
 赤岩栄……………【世人全 16】
 赤田豊治……………【世文系 36B】
 秋山英夫…【世文全 27, 52】
 浅井喬男^{たかお}……………【筑世系 19】
 浅井真男……………【世文系 20】
 【世人全 12】
 赤塚忠……………【世古全 19】
 朝比奈謹^{よしみ}……………【世古全 48】
 【筑世系 72】
 足利悖氏^{あつうじ}……………【世古全 3】
 安土正夫……………【世文系 23】
 【世古全 49】
 渥美昭夫……………【世文系 86】
 阿部知二…【世文系 別 1】
 【世文全 30】
 阿部良雄…【筑世系 27, 37】
 天川潤次郎…【世文全 12】
 天野敬太郎…【筑世系 56】
 網祐次^{あみ}……………【世文系 70】
 鮎川信夫……………【世文全 26】
 荒正人……………
 ……………【世文系 10, 38, 66】
 【世人全 15】【世文全 19】
 荒井健……………【世古全 36A】
 新井正道……………【世文系 10】
 荒木昭太郎…【世文全 11】
 有永弘人……………【世文系 65】
 荒川哲生……………【世文系 90】
 【筑世系 85】
 栗津則雄……………【世文全 17】
 安藤一郎……………【世文系 57】
 【世人全 5】【世文全 23】
 安堂信也……………【世古全 47】
 安藤鶴夫……………【世ユ全 2】
 安藤元雄…【筑世系 48, 88】
 飯沢匡^{ただす}……………【世ユ全 6】
 【世古全 47】【世文全 12】
 【筑世系 84】
 飯島耕一……………【世文系 92】
 【世文全 8】
 飯島正……………【世文系 35】
 飯島宗亨^{むねたか}……………【世文系 27】
 飯田安……………【世文系 77】
 飯塚浩二……………【世古全 32】
 飯塚信雄……………【筑世系 23】
 飯吉光夫……………【筑世系 26】
 井内雄四郎…【世文系 86】
 生島遼一……………【世文系 21】
 生野幸吉……………【世文系 42】
 池上忠広……………【世文系 66】
 池田健太郎……………
 ……………【世文系 26, 84】
 池田弥三郎…【世ユ全 12】
 池田廉……………【筑世系 11】
 石一郎……………【世文全 59, 69】
 石井晴一……………【筑世系 29】
 石井靖夫……………【世文全 56】
 石川弘……………【世文全 16】
 石田瑞麿^{みずまろ}……………【世古全 6】
 石丸静雄……………【世文系 77】
 石母田正^{いしもた}……………【世文系 62】
 石山正三……………【世文系 83】
 泉井久之助……………
 ……………【世古全 21, 22】
 磯田光一……………【世文系 75】
 【世文全 25, 60】
 市川五郎……………【世ユ全 9】
 市原豊太……………【世文系 9B】
 出淵博^{いずぶち}……………【筑世系 67】
 井出弘子……………【世ユ全 14】
 井出弘之……………【筑世系 21】
 伊藤勝彦……………【筑世系 69】
 伊藤計……………【世古全 18】
 伊藤貞夫……………【世古全 15】
 伊藤信吉……………【世文系 62】
 伊藤武雄……………【世文系 79】
 伊藤洋……………【筑世系 18】
 伊藤正己……………【世文全 22】
 稲垣達郎……………【世文系 34】
 乾信一郎……………【世ユ全 1】
 井上究一郎……………
 ……………【世文系 33, 51, 52, 73】
 【世文全 15】【筑世系 57, 58A, 58B, 59A, 59B】

- 井上正蔵……【世文系 78】
井上忠……【世文系 67】
井上光晴…【世文全 31, 63】
茨木憲……【世文系 90】
伊吹武彦……【世ユ全別 2】
今井寛……【世文系 77】
今井義夫……【世文系 82】
今鷹真…【世古全 20, 24C】
今村与志雄…【世文系 80】
【世文全 54】
入沢康夫……【世文全 66】
いりたに・せんすけ
入谷仙介……【世文系 7B】
【世古全 20, 27】
岩崎力……【世文系 17】
岩崎良三……【世文系 67】
岩瀬孝……【世文全 67】
岩淵達治……【世文全 10】
岩間徹……【世文系 26, 39】
岩本裕……【世文系 4】
ヴァレリー, ポール
[Valéry, Paul] ……………
……………【世文系 43】
植草甚一……【世文系 60】
植島啓司……【澁澤館 3】
上田和夫……【世文全 14】
上田閑照……【世古全 36B】
上田勤……【世文系 40, 56】
植田敏郎……【世ユ全 3】
内垣啓一……【世文系 18】
内田洋……【世文全 8】
内田芳明……【世古全 5】
内村直也……【世文全 1】
宇都宮清吉……【世文全 4】
宇野浩二……【世文系 62】
宇野重吉……【世文全 43】
宇野信夫……【世ユ全 4】
うりゆうず・りゅうしん
瓜生津隆真……【筑世系 9】
永六輔……【世ユ全 32】
江川卓……【世文系 36B】
【世文全 31】【筑世系 41,
77】
江口清……【世文系
31, 34, 91】【世文全 18】
江藤淳……【世文系 22】
江波杏子……【澁澤館 4】
榎本太……【世文系 76】
海老池俊治……
……………【世文系 10, 28, 85】
【世人全 5】【世文全 14】
海老坂武……【世文全 64】
【筑世系 89】
蛭原徳夫……【世文系 48】
円地文子……【世文全 38】
遠藤周作…【世文系 47, 61】
【世古全 12】【世文全 47】
大江健三郎……
……………【世文系 11, 21, 61】
あきら
大岡玲……【澁澤館 1】
大岡昇平……【世文全 17】
大岡信……【世文系 39】
大木正興……【世文全 42】
大久保健治…【世文全 13】
【筑世系 25】
まさよし
大澤正佳……
……………【筑世系 67, 68, 82】
まもる
大沢衛……【世文全 30】
【筑世系 66】
大沢実……【世文系 28】
大島康正……【世文系
27, 別 1】【世人全 11】
太田秀通……【世古全 9】
【筑世系 2】
大谷愛人……【世文系 27】
大津栄一郎…【筑世系 66】
大塚明……【世文系 26】
大場建治……【筑世系 18】
大場正史……【世文系 73】
大庭みな子…【筑世系 87】
大橋吉之輔…【世文系 87】
大橋健三郎…【世文系 32】
【世文全 24】
大林太良……【世古全 24B】
大原総一郎…【世古全 23】
大山俊一……【世人全 4】
【世古全 44】
大山定一……【世文系 20】
【世古全 50】【筑世系 25】
大山敏子……【世古全 45】
おおるい・のぶる
大類伸……【世文系 6】
岡崎俊夫……【世文系 62】

- 岡田正三……………【世文系 3】
 岡田真吉……………【世文系 41】
 岡部仁……………【澁澤館 2】
 岡部正孝……………【世古全 33】
 岡本謙次郎……………【世文系 6】
 小川国夫……………【筑世系 73】
 小川環樹……………【世文系 7A】
 荻内勝之……………【筑世系 18】
 奥野信太郎……………
 ………………【世ユ全 別 1】
 奥野拓哉……………【世文全 7】
 小倉芳彦……………【世古全 13】
 小佐井伸二……………【世古全 48】
 尾崎喜八……………【世文系 47】
 尾崎雄二郎……………
 ………………【世古全 36A】
 長田弘……………【筑世系 87】
 小沢敬子……………【世文全 14】
 小津二郎……………【世古全 42】
 小高正直……………【世文系 68】
 小田島雄志……………【世古全 41】
 ………………【世文全 67】【筑世系 16】
 小田切秀雄……………
 ………………【世文系 26, 31】
 小野協一……………【世文全 46】
 小野二郎……………【筑世系 87】
 尾上政次……………【世文全 59】
 小野寺健……………【世文全 52】
 小場瀬卓三……………【世文系 8】
 ………………【世人全 10】【世古全 47】
- 小尾郊一……………【世文系 70】
 海音寺潮五郎……………【世文全 4】
 開高健……………【世文系 58, 88】
 ………………【世ユ全 4】
 貝塚茂樹……………
 ………………【世文系 5A, 7A】
 海堂昌之……………【筑世系 46】
 加賀谷寛……………【世文系 68】
 笕久美子……………【世古全 27】
 笕文生……………
 ………………【世古全 30A, 30B】
 ………………【世文全 6】【筑世系 8】
 風間喜代三……………【世古全 3】
 加地伸行……………【筑世系 5】
 鹿島孝二……………【世ユ全 8】
 加島祥造……………【世古全 17】
 梶山雄一……………【世古全 36B】
 柏原兵三……………【筑世系 61】
 カスウ, ジャン [Cassou,
 Jean]……………【世文系 11】
 加太こうじ……………
 ………………【世ユ全 別 2】
 片山哲……………【世文系 69】
 片山敏彦……………【世文系 55】
 片山正樹……………【筑世系 23】
 勝田吉太郎……………【世文系 83】
 加藤郁乎……………【澁澤館 6】
 金井久美子……………【澁澤館 11】
 金沢誠……………【世文系 9B, 21】
 ………………【世文全 36】
- 金杉恭子……………【筑世系 55】
 金関寿夫……………
 ………………【筑世系 74, 81, 88】
 金谷治……………【世文系 72】
 金子幸彦……………【世文系 30, 84】
 鹿野治助……………【世古全 15】
 神川信彦……………【世文系 29】
 神沢栄三……………【筑世系 10】
 神塚淑子……………【世古全 17】
 神山四郎……………【世古全 10】
 亀井俊介……………【世文系 81】
 ………………【筑世系 36】
 蒲生礼一……………【世古全 32】
 茅野良男……………【筑世系 32】
 唐十郎……………【澁澤館 11】
 唐木順三……………【世文系 35】
 川合康三……………【世古全 30A】
 川勝義雄……………【筑世系 6】
 川口篤……………【世古全 48】
 ………………【世文全 47】
 川口喬一……………【筑世系 82】
 川田殖……………【世文系 63】
 ………………【筑世系 3】
 河竹登志夫……………【世古全 41】
 河野健二……………【世古全 49】
 川原栄峰……………【筑世系 44】
 河村錠一郎……………【筑世系 86】
 川村二郎……………【世文系 92】
 ………………【世文全 66, 68】
 川本静子……………【世文系 85】

河盛好藏^{よしぞう}……………

【世文系 9A, 41, 50, 82】

川端香男里^{かおり}……………【筑世系 86】

神吉敬三……………【世古全 40】

【筑世系 15】

神田喜一郎……………【世文系 70】

菅野昭正^{かんの}……………

……………【世文系 71, 91, 93】

【世文全 58】【澁澤館 8】

上林暁^{かんばやし・あかつき}……………【世文系 44】

菊池昌典……………【筑世系 77】

菊村到……………【世文系 84】

菊盛英夫……………【筑世系 64】

喜志哲雄^{きし}……………【世文系 75】

岸輝子……………【世文系 46】

岸田矜子……………【世文系 53】

岸田理生^{りお}……………【澁澤館 7】

北通文^{みちふみ}……………【世文系 19】

北垣信行……………【世文系 30】

【世文全 38, 44】

北川冬彦……………【世文系 6】

紀野一義……………【世古全 36A】

木下順治……………【世古全 5】

木下豊房^{とよふさ}……………【世文全 33】

木全徳雄^{きまた}……………【世古全 18】

木村彰一……………【世文系

7B, 10, 24, 27, 29, 36B,

66, 69, 70, 73, 77, 81, 82,

86 ~ 89】【世文全 5】

【筑世系 38】

木村浩……………【世文全 34 ~ 36】

許南麒^{きよ・なんき}……………【世文系 78】

草鹿外吉^{くさかい・そときち}……………【世文全 36, 66】

串田孫一……………【世文系 9B, 13,

17, 47】【世人全 6】【世

古全 14, 38】【世文全 15】

工藤精一郎……………【世文全 61】

【筑世系 76】

工藤好美……………【世文系 91】

国原吉之助……………【世文全 4】

国松孝二……………【世文系 19】

久保正彰……………【世文系 63】

【世古全 11】【世文全 2】

【筑世系 4】

久米あつみ……………【筑世系 55】

倉智恒夫……………【筑世系 48】

倉橋健……………【世文系 14】

倉橋由美子……………【筑世系 33】

【澁澤館 6】

栗栖継^{けい}……………【世ユ全 15】

栗田勇……………【世文全 32】

栗原万修^{かずのぶ}……………【筑世系 62】

厨川文夫……………【世文系 8】

グルリット [Guritt],

M[anfred], ……………

……………【世文系 89】

黒川洋一……………【世古全 28】

黒川欣映^{よしてる}……………【世文系 95】

黒田乙吉……………【世文系 49】

黒田辰男……………【世文系 31】

黒柳恒男……………【筑世系 9】

呉茂一……………【世文系 1 ~ 3,

6, 13, 20, 21, 35, 37, 41,

44, 46 ~ 48, 55, 62】【世

人全 2】

桑木務……………【世文系 88, 93】

桑名一博……………【筑世系 15】

桑原武夫……………【世古全 24B】

小池銈^{けい}……………【筑世系 70】

小池滋……………【世文系 29, 74】

【世文全 12, 19】【筑世

系 20, 34】

高坂正顕……………【世文系 20】

【世人全 16】

神品芳夫^{こうしな}……………【筑世系 60】

興膳宏……………【世文系 71】

高津春繁……………【世文系 1 ~ 3】

【世古全 6, 16, 19, 26, 33,

37, 45, 46, 48, 49】

河野多恵子……………【筑世系 23】

河野與一……………【世文系 9A】

【世古全 23】

高良留美子……………

……………【世文全 49, 65】

小島信夫……………【世文系 58】

【世文全 21, 31】

小島亮一……………【世ユ全 10】

後藤明生……………【世文全 21】

【筑世系 43】

後藤昭次……………【世文系 81】

小沼文彦……【世文全 20】

【筑世系 38 ~ 40】

小林正……【世文系 22】

駒田信二……【世文全 6】

【筑世系 78】

小松伸六……【世文全 13】

小松妙子……【世文系 59】

小松原茂雄……【世文全 23】

五味川純平……【世文全 62】

こみなみ
小南一郎……【世文系 71】

【世古全 4】

小宮曠三……【世文系 95】

こもぐちいさお
菰口治……【筑世系 5】ごん・ねい
権寧……【筑世系 80】

近藤いね子……【世文系 28】

斎藤勇……【世古全 29】

斎藤栄治……【世文系 18】

にんずい
斎藤忍随……【世人全 13】

【世古全 11, 15, 23】

ひかる
斎藤光……【世文全 25】

佐伯彰一……【世文系 8, 14,

25, 32, 34, 38, 60, 63, 67,

76, 83, 85, 96, 別 1】【世

ユ全 12】【世文全 24, 39】

とみ
佐伯富……【世古全 24C】

阪本越郎……【世文系 77】

酒本雅之……【世文系 81】

【筑世系 35】

桜庭信之……【世文全 23】

佐古純一郎……【世文系

9A, 37】【世文全 27, 33】

さこう
雑喉潤……【世古全 24B】

佐々木基一……【世文系 31】

【筑世系 30】

佐々木基一……【世文系 46】

ただし
佐々木理……【世文系 64】

佐多稲子……【世文系 49】

【世文全 40】

佐藤晃一……【世文系 19】

【世人全 12】

【世文全 45, 56】

さく
佐藤朔……【世文系 33】

【筑世系 72】

せいろう
佐藤清郎……【世文全 40】

【筑世系 52】

佐藤信衛……【世文系 13】

佐藤正彰……【世文系 43, 65】

佐藤亮一……【世ユ全 5】

さねよし・はやお
実吉捷郎……【世文系 54】

佐野利勝……【世文系 55】

佐山栄太郎……【世人全 4】

沢崎洋子……【筑世系 51】

椎名麟三……【世文系

27, 36B】【世文全 33】

繁尾久……【筑世系 10, 12】

しだ
信太正三……【世文全 27】

篠田浩一郎……【世文系 25】

はじめ
篠田一士……【世文系

32, 56, 96】【世古全 1, 8,

9, 12, 14, 21, 22, 31, 32,

35, 39 ~ 42, 47, 50】

【世文全 59】

篠沢秀夫……【世文系 95】

篠田浩一郎……【世文全 26】

司馬遼太郎……

……【世ユ全 別 1】

柴田翔……【世文全 51】

柴田三千雄……【世文全 15】

渋沢孝輔……【筑世系 60】

澁澤龍子……【澁澤館 1】

澁澤龍彦……【世古全 33】

【世文全 28】【筑世系 23】

じょうへい
嶋田襄平……【世古全 33】

【筑世系 9】

さぶろうじ
清水三郎治……【世文全 68】

清水茂……【世文系 71】

【世古全 2, 3, 10, 21, 23,

25, 28, 30B, 38, 43, 44】

清水徹……【世文系 51, 58,

74, 79, 88, 93】【筑世系

81】【澁澤館 7】

清水正和……【筑世系 46】

朱牟田夏雄……【世文全 30】

シュレーゲル [Schlegel],

F[riedrich], ……………

……【世文系 77】

庄野潤三……【世文系 80】

白井浩司……【世文系 52】

白石凡……【世古全 39】

【世文全 54】

白川静……………【世文系 7A】

【世古全 2】

城山良彦……………【世文全 45】

新庄嘉章……………【世文全 29】

新谷敬三郎……………【世文系 96】

新村猛……………【世文系 83】

菅泰男……………【世文系 60】

杉捷夫……………【世文系
1, 5A, 9A, 15, 16, 32, 38,
39, 43, 44, 51, 57, 58】

【世文全 18】

杉浦明平……………【世文系 15】

【世古全 20】

杉浦勉……………【筑世系 81】

すぎえ、あつひろ
杉恵淳宏……………【筑世系 69】

杉木喬……………【世文系 33】

杉森久英……………【世ユ全 13】

杉山誠……………【世文系 14, 80】

鈴木建三……………【世文系 75】

鈴木重生……………【世文全 65】

鈴木修次……………【世古全 2】

鈴木力衛……………【世文系 14, 51,
65, 89】【世ユ全 8】

須藤哲生……………【世文全 28】

スペンダー, スティーヴン

[Spender, Stephen]……………

……………【世文系 56】

関楠生……………【世文全 51】

【筑世系 24, 25】

瀬田栄之助……………

……………【世古全 39, 40】

瀬戸内晴美……………【世文全 37】

瀬沼茂樹……………【世文系 44, 84】

【世人全 7】

ゼメク, オルドジフ

[Zemek, Oldřich]……………

……………【世ユ全 15】

千田是也……………【世古全 42】

曾野綾子……………【世ユ全 6】

田岡典夫……………【世ユ全 1】

田岡嶺雲……………【世文系 78】

高木研……………【世文全 49】

じきどう
高崎直道……………【世古全 6】

高田敏子……………【世文全 35】

たかた、ひろあつ
高田博厚……………【世文系 47】

【世文全 43, 52】

高橋和巳……………【世文系 70】

くにはこ
高橋都彦……………【筑世系 83】

高橋健二……………【世文系 55】

高橋新吉……………【世文系 36A】

高橋英夫……………【世文全 13】

【筑世系 24】【澁澤館 5】

やすみつ
高橋安光……………【世文系 17】

高橋義孝……………【世人全 13】

【世文全 50】

高橋義人……………【筑世系 64】

高畠正明……………【世文系 88】

【筑世系 37】

高松雄一……………【筑世系 88】

ゆきお
高見幸郎……………【世文全 22】

高村忠明……………【筑世系 16 17】

くによ
高安国世……………【世文系 53】

【世古全 50】

高山旭……………【筑世系 41, 42】

高山鉄夫……………【世文系 24】

すえの
滝山季乃……………【世文系 40】

竹内照夫……………【世古全 13】

竹内成明……………【筑世系 22】

竹内信夫……………【筑世系 82】

竹内実……………【世文全 3】

竹下春日……………【筑世系 19】

武田泰淳……………【世文系 5B】

【世文全 54】

武谷三男……………【世文全 41】

武部利男……………【世古全 27】

りんしょう
竹部琳昌……………【世古全 10, 12】

多田智満子……………【澁澤館 2】

多田道太郎……………【世古全 27】

ゆたか
辰野隆……………

……………【世文系 16, 34, 44】

田中於菟弥……………【世文系 4】

【世古全 6】【筑世系 9】

田中克己……………【世古全 25】

田中謙二……………【世文系 5B】

【世文全 9】

田中澄江……………【世文系 48】

【世文全 34】

田中美知太郎……………

……………【世文系 1, 2】

田辺貞之助……………【世ユ全 11】

谷耕平……………【世文全 20】
 谷友幸……………【世古全 50】
 谷川俊太郎……【世ユ全 9】
 谷口睦男…【世文系 61, 92】
 玉泉八州男…【世古全 43】
 【筑世系 17】
 玉川一郎……………【世ユ全 4】
 田辺保……………【世文全 11】
 田辺貞之助…【世文全 29】
 田宮虎彦……………【世文系 55】
 田村徹夫……………【世古全 9】
 近田友一……………【筑世系 39】
 近山金次…【世古全 22, 26】
 千谷七郎……………【世文系 19】
 チャテルジー
 [Chattergee] 夫人……
 ……………【世文系 4】
 中条忍……………【世文全 42】
 長新太……………【世ユ全 2】
 【世文全 60】
 長南実……………【世文系 11】
 辻邦生……………【世文全 16】
 辻昶……………【世文系 25】
 【世文全 18】
 辻直四郎……………【世文系 4】
 辻理……………【世文系 58】
 辻豊……………【世ユ全 10】
 都筑道夫……………【世ユ全 8】
 鼓直……………【世文系 93】
 恒川邦夫……………【筑世系 56】

坪内士行……………【世文系 12】
 鶴見俊輔……………【筑世系 83】
 ツワイク, アルノルト
 [Zweig, Arnold]……………
 ……………【世文系 78】
 寺田透……………【世古全 36A】
 ティリアード [Tillyard],
 E.M.W. ……【筑世系 50】
 てるおか・やすたか [暉
 峻康隆]……………【世ユ全 9】
 土井久弥……………【世文系 4】
 土居寛之……………【世古全 37】
 道家忠道……………【世文全 45】
 藤堂明保……………【世古全 4】
 当津武彦……………【世古全 16】
 戸川エマ……………【世文全 19】
 外川継男……………【世文系 82】
 戸川芳郎……………【世古全 4】
 土岐恒二……………【世古全 34】
 【筑世系 79】
 土岐善麿……………【世古全 28】
 徳川夢声……………【世文系 5A】
 戸塚七郎……………【世古全 14】
 戸張智雄…【世文系 14, 89】
 登張正実……………【世文系 7A,
 17 ~ 19, 22, 30, 36A, 54,
 59, 64, 68, 78, 79, 84, 92】
 富永明夫……………【世文全 16】
 外山滋比古…【世古全 46】
 【筑世系 12】

豊崎光一……………【筑世系 82】
 中川秀恭……………【世古全 26】
 中里通弥……………【世文全 44, 69】
 中島河太郎…【世文全 22】
 中田耕治……………【世文系 87】
 【世文全 21, 60】
 永田英正……………【世古全 13】
 中務哲郎……………【世古全 17】
 中西夏之……………【濹澤館 12】
 中野孝次……………【世文全 57】
 【筑世系 65】
 中野重治…【世文系 49, 78】
 【世古全 28】
 中野美代子…【濹澤館 12】
 中野好夫……………【世文系 76】
 中野里皓史……………【世古全 43】
 【世文全 10】
 中村一彦……………【世古全 16】
 中村真一郎……………
 ……………【世文系 64, 76】
 中村善也……………【世古全 8】
 【筑世系 4】
 中村猛……………【世ユ全 15】
 中村武志……………【世ユ全別 2】
 中村融……………【世文系 93】
 【世文全 37】
 中村秀勝……………【世古全 42】
 中村光夫……………【世文系 2, 43】
 中村雄二郎…【世古全 37】
 中村喜和……………【筑世系 30】

中谷孝雄……【世古全 25】
中安ちか子……【筑世系 48】
中山真彦^{まさひこ}……【筑世系 55】
なだいなだ……【世文全 57】
並河亮……【世文系 32】
並木信明……【筑世系 73】
行方昭夫^{なめかた}……【世文系 45】
【世文全 39, 53】
【筑世系 49, 66】
奈良康明……【世古全 6】
成田成寿^{しげひさ}……【世古全 44】
新倉俊一……【筑世系 11, 71】
新関良三……【世古全 8】
西順蔵……【世文系 69】
西義之……【世文系 55】
西尾幹二……【筑世系 44】
西川長夫……【筑世系 27】
西川正身……【世文系 60, 61】
【世人全 7】【筑世系 37】
西嶋定生……【世古全 24C】
西村孝次……【世文全 30】
西村貞二……【世文系 74】
西本晃二……【筑世系 14】
西脇順三郎……【世文系 12, 45】【世人全 2】【世古全 45】【世文全 46】
仁戸田六三郎……【世古全 8】
蜷川讓^{ゆずる}……【世文全 40, 42】
二宮敬……【世文系 11, 59】
【筑世系 12, 14】

二宮フサ……【筑世系 18】
根岸国孝……【世文系 16】
【世古全 49】
野上素一……【世文系 53, 61】
野口定男……【筑世系 7】
野崎孝……【世文系 60】
野崎韶夫^{よしお}……【世古全 46】
野島秀勝……【世古全 44】【筑世系 21】
野島正城^{まさなり}……【世文系 18, 91】
野田又夫……【世古全 14, 24A】
野谷文昭……【筑世系 81】
野中克彦……【筑世系 75】
信時潔……【世文系 23】
【世古全 9】
野間宏……【世文全 64】
芳賀檀^{はが・まゆみ}……【世文系 42】
萩尾望都^{も と}……【澁澤館 3】
萩原朔太郎……【世文系 78】
萩原直……【世文系 83】
橋川時雄……【世文系 5A】
橋川文三……【世文系 77】
橋口稔……【世文全 55】
橋本堯^{たかし}……【世文全 9】
橋本福夫……【世文系 87】
橋本一明……【世文系 43】
蓮実重彦……【筑世系 45】
長谷川四郎……【世文全 32, 44, 67】

花田清輝……【世文系 64】
【世古全 35】【世文全 2, 9】
羽仁進……【世古全 46】
羽仁説子……【世古全 5】
埴谷雄高^{はにや・ゆたか}……【世文系 36A】
【世人全 8】【世古全 34】
蜂屋邦夫……【世古全 17】
浜川祥枝^{さかえ}……【世文系 66】
浜田義一郎……【世古全 11】
羽矢謙一……【世文全 55】
早川東三……【世古全 別 1】
林和夫……【世文系 25】
林信行……【世文全 24】
林巳奈夫^{みなお}……【世古全 13】
林田慎之助……【世古全 30B】
速水敬二……【世文系 3】
【世人全 3】
原二郎……【世古全 37】
原佑^{たすく}……【世文系 42】
原卓也……【世文全 34, 35, 63】
原政夫……【世文系 23, 24】
【筑世系 28, 29】
原実……【世古全 3】
原川恭一……【筑世系 73】
針生一郎……【世文全 62】
春山行夫……【世古全 11】
伴康哉^{こうさい}……【世文系 68】
永上英広……【世文系 36B】
引地正俊^{ひまち}……【世文系 67】

- 久山康……………【筑世系 40】
 菱山修三……………【世文系 50】
 秀村欣二……………【世古全 21】
 平井照敏……………【世文系 34】
 平井啓之……………【世文全 48】
 平井正穂……………【世文系
 ^{まさお}
 5B, 6, 9B, 12, 23, 28, 31,
 33, 40, 42, 43, 49, 52, 54,
 65, 72, 75, 89, 90, 94, 95】
 平井泰太郎…【世ユ全 12】
 平岡篤頼……………【筑世系 28】
 平岡武夫……………【世古全 19】
 平岡昇……………【世文系 16】
 【世人全 10】【筑世系 23】
 平田寛……………【世古全 21】
 廣津和郎……………【世文系 46】
 フェリエ, ミカエル
 [*Ferrier, Michaël*]…………
 ……………【筑世系 80】
 深沢俊……………【筑世系 66】
 福井信雄……………【筑世系 26】
 福田宏年……………【世文系 96】
 福田実……………【世文系 94】
 福田陸太郎…【世文系 87】
 福永光司……………
 ……………【世古全 19, 36B】
 福原麟太郎……………【世文系
 8, 15】【世人全 6, 9】
 【世古全 41】
 袋一平……………【世文全 20】
 藤井一行……………【世文系 82】
 藤井義夫……………【世文系 63】
 【世人全 3】【世古全 16】
 【世文全 5】
 富士川英郎……………
 ……………【世文系 50, 79】
 富士川義之…【筑世系 81】
 藤川芳朗……………【筑世系 63】
 藤沢令夫……………
 ^{のりお}
 ……………【世古全 14, 15, 16】
 藤田健治……………【世人全 1】
 藤沼貴……………【世文全 37】
 【筑世系 42】
 藤原定……………【世文系 53】
 藤本幸三……………【筑世系 78】
 富原芳彰……………
 ^{ふはら}
 ……………【世文全 10】
 古井由吉……………
 ^{ゆきち}
 ……………【筑世系 63】
 古川洋三……………【世ユ全 14】
 ヘッセ, ヘルマン
 [*Hesse, Hermann*]…………
 ……………【世文系 55】
 保苅瑞穂……………【世文全 65】
 【筑世系 13】
 保坂栄一……………【世古全 39】
 星新一……………【世ユ全 6】
 細入藤太郎…【世文系 45】
 細川ちか子…【世文系 49】
 法橋和彦……………
 ^{ほつきょう}
 ……………【世文全 38】
 堀大司……………
 ^{だいし}
 ……………【世文系 15】
 堀秀彦……………【世文系 9A】
 【世人全 1 ~ 16】
 【世文全 11, 52】
 堀義明……………【世文全 47】
 堀四志男……………【世文全 1】
 ボルヘス [*Borges*],
 J[orge]. L[uis]. ……………
 ……………【世古全 34】
 本田喜代治…【世文系 24】
 本多秋五……………【世文系 38】
 本田済……………
 ^{わたる}
 ……………【世古全 18, 24A】
 前川祐一……………【世文系 92】
 【筑世系 79】
 前嶋信次……………【世文系 73】
 前田陽一……………【世文系 13】
 前野直彬……………
 ^{なおあき}
 ……………【世文系 7B, 72】
 【世古全 30A】【世文全 3】
 真下信一……………【世文系 39】
 摩寿意善郎…【世古全 35】
 榊田啓三郎…【世文系 3】
 【筑世系 32】
 増田みず子……………【澁澤館 9】
 増田義郎……………【世文系 86】
 【筑世系 50】
 増谷外世嗣……………
 ^{ますたに・そとよし}
 ……………【世文全 46】
 増谷文雄……………【世古全 7】
 松浦憲作……………【世古全
 4, 11, 13, 18, 27, 29】
 【世文全 51】
 松浦寿輝……………
 ^{ひさき}
 ……………【澁澤館 9】
 松浦友久……………【世古全 30B】

- 松枝茂夫……【世文系 72】
松尾邦之助……………
……………【世文系 48, 50】
松岡和子……【世文全 8】
 【澁澤館 10】
松崎芳隆……【世文系 50】
松田智雄……【世文系 54】
松田道雄……【世文系 37】
松平千秋……【世文系 64】
松浪信三郎…【世文系 9B】
 【世古全 38】
松原新一……【世文全 55】
松村達雄……【世文系 76】
松室三郎……【世文系 33】
 【筑世系 48】
松本克己……【世古全 15】
松本忠司……【筑世系 52】
松本仁助……【筑世系 2】
松本雅明……【世文系 7A】
松本道介……【世文全 57】
真山恵介…【世ユ全 別 3】
丸岡明……【世ユ全 別 3】
円子修平……【世文全 56】
丸谷才一……【世文系 56,
 57, 別 1】【筑世系 79】
丸山匠……【筑世系 18】
マン, トーマス [Mann,
 Thomas] …【世文系 78】
三浦一郎……【世古全 12】
三浦朱門……【世ユ全 2】
 【世古全 40】【世文全 7】
三神勲……【世文系 12】
三上次男……【世古全 31】
三島由紀夫……………
 ……………【世文系 2, 21】
水沢利忠……【世文系 5B】
水野忠夫……【世文全 32】
 【筑世系 31】
水之江有一……………
 ……………【筑世系 68, 71】
三田洋二……【世ユ全 10】
水上勉……【世文全 48】
南博……【世文系 56】
御牧克己……【世古全 29】
宮治弘之……【筑世系 47】
宮原信……【筑世系 47】
宮本正清……【世文全 43】
宮本陽吉……【世文全 25】
 【筑世系 36】
三好豊一郎……【世文全 6】
三輪秀彦……【世文系 94】
 【世文全 17, 58】
牟田口義郎……【世古全
 31, 32】【世文全 7】
武藤脩二……【筑世系 74】
村上至孝……【世文系 56】
村上哲見……【世文系 7B】
 【世古全 29】
村上兵衛……【世文全 50】
村木明……【筑世系 72】
村川堅太郎……【世文系 1】
 【世人全 1】
村田数之亮……【世古全 1】
 【世古全 10】
村野四郎……【世文系 53】
村松嘉津……【世文全 28】
村松剛……【世文系 15】
 【世文全 1】
室井庸一……【世文系 22】
望月市恵……【世文系 78】
森内俊雄……【筑世系 51】
森川達也……【世文全 64】
森川俊夫……【世文系 54】
 【世文全 50】【筑世系 61】
森田鉄郎……【世古全 35】
森本[某]……【筑世系 88】
八木敏雄……【世文全 26】
柳沼重剛……【世文全 2, 5】
矢島文夫……【筑世系 9】
安岡章太郎…【世文系 10】
安田章一郎…【世文系 57】
矢内原伊作…【世文系 13】
澤柳大五郎……【世古全 1】
柳田聖山……【世古全 36B】
山口三夫……【世文全 41】
 【筑世系 53】
山崎功……【世ユ全 13】
山崎庸一郎…【世古全 38】
 【世文全 68】
山下肇……【世文系 20,

36A, 別1】【世古全 50】	吉田敦彦……………【筑世系 1】	米田一彦……………【世文系 85】
【筑世系 62】	吉田健一……………【世文系 12, 29,	四方田犬彦……………【澁澤館 4】
山田稔……………【筑世系 22】	51, 73】【世人全 15】	<small>りっせん・じゅんろう</small> 立仙順郎……………【筑世系 48】
山田無文……………【世古全 7】	【世古全 1, 43】【世文全 3,	ロゲンドルフ[Roggendorf],
大和勇三……………【世ユ全 別 3】	53】【筑世系 79】	J[oseph]. ……………
山野耕治……………【筑世系 3】	吉田彩子……………【澁澤館 5】	【世文系 59】【世人全 8】
山室静……………【世人全 14】	吉田秀太郎……………【筑世系 83】	若桑みどり……………【澁澤館 8】
【世古全 5】	吉田城……………【澁澤館 10】	若林真……………【筑世系 72】
山本和義……………【筑世系 8】	吉田正己……………【世文系 11, 26,	和田芳恵……………【世ユ全 14】
山本顕一……………【筑世系 12】	45, 50, 80】【世文全 49】	渡辺淳……………【世文系 41】
山本健吉……………【世文系 別 1】	吉田光邦……………【世古全 34】	【世文全 41】
山本太郎……………【世文系 42】	吉田恵……………【世古全 2】	渡辺一夫……………【世文系 8】
山屋三郎……………【世ユ全 13】	吉村忠典……………【世古全 22】	【世人全 9, 11】【世古全
湯浅幸孫……………【世古全 19】	淀川長治……………【世ユ全 1】	31】【筑世系 53】
<small>よけむら</small> 除村吉太郎……………【世文系 80】	淀野隆三……………【世文系 65】	渡辺一民……………【世文全 29, 58】
横田瑞穂……………【世文系 94】	米川哲夫……………	【筑世系 54, 56, 80】
横山弘……………【世古全 25】	……………【世文全 61 ~ 63】	渡辺金一……………【世古全 34】
吉川幸次郎……………【世文系 69】	米川正夫……………	渡辺秀……………【世古全 26】
吉川忠夫……………	……………【世文系 30, 35, 37】	渡辺照宏……………【世古全 7】
……………【世古全 24A ~ 24C】	米川良夫……………【世文系 90】	渡辺紳一郎……………【世ユ全 3】
吉上昭三……………【世文全 69】	【世文全 48】	

対照表：月報^㉔→本体巻次

【世文系】=『世界文學大系』：

【愛世系】の巻次は対象外

①→35, ②→47, ③→48, ④→21, ⑤→62,

⑥→37, ⑦→44, ⑧→13, ⑨→20, ⑩→46,

⑪→55, ⑫→3, ⑬→41, ⑭→53, ⑮→61,

16→56, 17→4, 18→15, 19→2, 20→33,
21→54, 22→12, 23→30, 24→18, 25→38,
26→39, 27→28, 28→42, 29→52, 30→16,
31→58, 32→22, 33→36A, 34→19, 35→36B,
36→10, 37→32, 38→57, 39→51, 40→49,
41→23, 42→40, 43→64, 44→27, 45→59,
46→別1, 47→7A, 48→60, 49→34, 50→25,
51→14, 52→8, 53→1, 54→9A, 55→43,
56→5A, 57→31, 58→別2, 59→5B, 60→9B,
61→65, 62→6, 63→11, 64→26, 65→7B,
66→87, 67→88, 68→24, 69→45, 70→80,
71→50, 72→89, 73→77, 74→70, 75→73,
76→82, 77→17, 78→78, 79→84, 80→92,
81→68, 82→91, 83→74, 84→79, 85→71,
86→93, 87→75, 88→94, 89→95, 90→90,
91→72, 92→63, 93→96, 94→85, 95→67,
96→83, 97→76, 98→81, 99→66, 100→86,
101→69, 102→29.

【世ユ全】=『世界ユーモア文学全集』:

1→1, 2→2, 3→3, 4→4, 5→5,
6→6, 7→7, 8→8, 9→9, 10→10,
11→11, 12→12, 13→別[1], 14→13, 15→別[2],
16→14, 17→別3, 18→15.

【世人全】=『世界人生論全集』:

1→11, 2→14, 3→15, 4→7, 5→10,
6→8, 7→1, 8→5, 9→12, 10→6,
11→13, 12→2, 13→4, 14→9, 15→3, 16→16.

【世古全】=『世界古典文学全集』:

【81 世古】は対象外

①→1, ②→41, ③→12, ④→31, ⑤→35,
 ⑥→14, ⑦→8, ⑧→50, ⑨→32, ⑩→42,
 ⑪→9, ⑫→39, ⑬→40, ⑭→47, ⑮→21,
 ⑯→22, ⑰→7, ⑱→5, ⑲→19, ⑳→48,
 ㉑→33, ㉒→45, ㉓→46, ㉔→37, ㉕→6,
 ㉖→26, ㉗→16, ㉘→49, ㉙→23, ㉚→43,
 ㉛→3, ㉜→44, ㉝→10, ㉞→28, ㉟→38,
 ㊱→25, ㊲→2, ㊳→20, ㊴→15, ㊵→34,
 ㊶→13, ㊷→11, ㊸→4, ㊹→18, ㊺→27,
 ㊻[㊼]→29, ㊽[㊾]→36A, ㊿[1]→36B, 2→24A, 3→24B,
 4→30A, 5→30B, 6→24C, 7→17.

【世文全】=『世界文学全集』:

①→15, ②→31, ③→52, ④→19, ⑤→47,
 ⑥→40, ⑦→34, ⑧→35, ⑨→36, ⑩→60,
 ⑪→28, ⑫→1, ⑬→14, ⑭→24, ⑮→32,
 ⑯→33, ⑰→56, ⑱→57, ⑲→45, ⑳→46,
 ㉑→18, ㉒→21, ㉓→59, ㉔→20, ㉕→17,
 ㉖→30, ㉗→7, ㉘→29, ㉙→5, ㉚→50,
 ㉛→51, ㉜→12, ㉝→44, ㉞→27, ㉟→10,
 ㊱→26, ㊲→54, ㊳→64, ㊴→25, ㊵→61,
 ㊶→55, ㊷→49, ㊸→62, ㊹→63, ㊺→37,
 ㊻→9, ㊼→38, ㊽→67, ㊾→11, ㊿→68,
 1→8, 2→69, 3→13, 4→66, 5→39,
 6→2, 7→6, 8→22, 9→23, 10→16,
 11→41, 12→42, 13→53, 14→4, 15→43,
 16→58, 17→48, 18→65, 19→3.

【筑世系】=『筑摩世界文学大系』:

①→41, ②→53, ③→38, ④→54, ⑤→2,
⑥→74, ⑦→27, ⑧→6, ⑨→7, ⑩→47,
⑪→19, ⑫→61, ⑬→79, ⑭→51, ⑮→60,
⑯→45, ⑰→28, ⑱→24, ⑲→49, ⑳→16,
㉑→30, ㉒→4, ㉓→44, ㉔→62, ㉕→15,
㉖→42, ㉗→43, ㉘→65, ㉙→3, ㉚→33,
㉛→36, ㉜→12, ㉝→5, ㉞→21, ㉟→22,
㊱→52, ㊲→64, ㊳→13, ㊴→14, ㊵→69,
㊶→55, ㊷→29, ㊸→66, ㊹→57, ㊺→31,
㊻→32, ㊼→76, ㊽→77, ㊾→35, ㊿→11,
㊿→37, ㊿→25, ㊿→39, ㊿→40, ㊿→73,
㊿→9, ㊿→46, ㊿→70, ㊿→20, ㊿→48,
㊿→84, ㊿→78, ㊿→75, ㊿→85, ㊿→26,
㊿→63, ㊿→10, ㊿→34, ㊿→86, ㊿→17,
㊿→71, ㊿→18, ㊿→8, ㊿→87, ㊿[㊿]→72,
㊿→50, ㊿→56, ㊿→67, ㊿→83, ㊿→23,
㊿→89, ㊿→1, ㊿→58A, ㊿→58B, ㊿→82,
㊿→59B, ㊿→81, ㊿→59A, ㊿→88, ㊿→68,
㊿→80.

【澁澤館】=『澁澤龍彦 文学館』:

①→4, ②→5, ③→8, ④→9, ⑤→10,
⑥→6, ⑦→11, ⑧→3, ⑨→2, ⑩→7,
⑪→12, ⑫→1.

参考文献 (抄)

——発行日順——

『世界文学大系 全 68 卷 (内容見本)』 筑摩書房 1953 年 3 月頃 A5 判 32 頁.

【世文系】への推薦文を多く掲載、当初の編成規模と収録作品のプランが得られる.

『世界古典文学全集 全 50 卷 (内容見本)』 筑摩書房 1964 年 3 月 10 日 A5 判 16 頁.

完結後の書目に照らすと、第 24 卷の 3 分冊化は予定外で、第 3, 18, 25, 26, 30 (AB), 36 (AB) 卷の書名は流動的であったと判る.

『世界文学大系別巻:月報合本』 筑摩書房 1969 年 10 月 30 日 非売品 菊判 1,288 頁.

【世文系】全 102 卷の愛蔵版.すなわち【愛世系】が全 100 卷でセット販売された際に月報が複製・合本化された.但し、別巻 1 と 2 はセットから外されたために月報46と58は合本から除外された.

『世界文学全集 70 : 月報合本』 筑摩書房 1970 年 11 月 1 日 非売品 四六判 552 頁.

【世文全】がセット販売された際に全 69 冊の月報が複製・合本化された.

『筑摩世界文学大系全 88 卷 (内容見本)』 筑摩書房 1971 年 2 月 B4 判内巻き四折り

8 頁. 11 年半を掛けた【世文系】が完結して間もなく、収録作品を整理しなおし内容を刷新させた編成で【筑世系】が企てられて、その概要を伝える.

『筑摩文学全集 (内容見本) 古典世界文学 35 卷 近代世界文学 35 卷』 筑摩書房 1976 年

1 月 A4 判巻き三折り 6 頁. 【世古全】& 【筑世系】の既刊分から再編成した【古世文】& 【近世文】の概要. 【世文全】の装幀が転用されたが月報が添付されなかったので、本稿では要注意物件であることを示すために言及しておいた.

『世界古典文学全集 (内容見本) 特別第二次募集 全 50 卷 (54 冊)』 筑摩書房 1981 年

2 月 B5 判 8 頁. 本体巻は【世古全】に通ずる【81 世古】であったが、1981 年以降月報が 8 頁に切り縮められたので、本稿では細目化の対象にできなかった.

『筑摩書房図書総目録: 1940-1990』 筑摩書房 1991 年 2 月 8 日 9,515 円 + 税 四六倍

判 2 分冊. 関連するのは本冊 pp. 201-291 で、20 年前の『筑摩書房の三十年』巻末の「総目録」より遙かに充実していて、各巻の収録作品の他、月報の有無、配本順・編成の変更などについての情報が得られる.

菊池明郎 『営業と経営から見た筑摩書房』 論創社 2011 年 11 月 30 日 1,600 円 + 税.

文学全集類の出版を促した経営的背景を当事者 (後に会長) が語る.

(2020 年 9 月脱稿)